

1

28. 9. 29 1800c
南スーダン派遣施設隊

南スーダン派遣施設隊 日々報告

第1719号

閲覧は関係者限定

用済み後破棄

報告項目

1 本文（要約）

- (1) 情 勢
- (2) 本日の活動成果
- (3) 明日の活動予定

2 別紙類（細部活動状況）

- (1) 本日の成果
活動概要
- (2) 明日の活動
 - ア 活動に及ぼす影響
 - (ア) 情 勢
 - (イ) 基盤上（兵站・衛生・人事）
 - (ウ) 総括（評価）
 - イ 活動命令
 - (ア) 施設活動等実施に関する行動命令
（方針・指導要領・各部隊の任務）
 - (イ) 視察・来隊予定
 - (ウ) 隊長・副隊長・CSMの行動予定

3 今後の予定

4 情報共有事項

5 参考資料

- (1) 気 象
- (2) 暫定政府樹立までの主要結節
- (3) 予想シナリオ（状況推移）と
日本隊に及ぼす影響
- (4) 部隊配置状況
- (5) タスク現況
- (6) 警備の態勢

1 本文（要約）

1 情 勢

凡例 赤字：変化事項

(1) 全 域

ア 和平合意関連

和平合意は、JMECによるワークショップが終了し、治安措置等について協議を行い、南スーダン政府は安保理決議において提示された全ての要求に取り組むことを合意したこと
から、何らかの進展はあるものと思料

加えて、南スーダン国内外において両勢力の内部分裂又は離反・統合の動きが確認される
とともに、マシャル第1副大統領派がキール政権に対する武力闘争も辞さない姿勢を示した
ことから、SPLA-iO指導部の分裂及び国内外へのマシャル氏の影響力の趨勢について
注視が必要

北部、西部及び南部においてSPLAとSPLA-iOの小規模な戦闘が発生、特に、南
部地方においては、ジュバクライシス以降、SPLAとSPLA-iO等との間での戦闘が
継続しており、報復及び治安の悪化は継続するものと思料。また、マシャル氏の国外逃亡に
より大規模な部隊移動及び戦闘の公算は低下していると見積もられるが不安定な状態が継続

イ その他の情報資料

UNDPKO及び安保理からUNMISSマンドートの妨害に関する懸念やマシャル氏を
政治的指導者と認めるととられるような発言が表明されるとともに、南スーダン政府側から
はDRC（コンゴ民主共和国）でのUNによるSPLA-iOの救助支援に対する不満が示
される等、対UN感情は悪化しており注意が必要

加えて、UNMISSのマンドート修正に関する調査団の来訪及び制裁専門家パネル委員
会の報告等に対する政府側の反応には注視が必要

(2) ジュバ市外

ジュバ市内の戦闘は停戦合意により一応の収束をみせてはいるものの、ジュバ郊外、特に、
イエイ及びカジョケジでの小規模なSPLAとSPLA-iOの戦闘及び東エクアトリアー
帯での武装集団による車両への襲撃事案が継続、また、
しており、郊外への移動には危険が伴う可能性

凡例 赤字：変化事項

(3) ジュバ市内

市内は平穏な状態に戻りつつあるものの、経済は低迷（闇：1\$=75SSP）し犯罪等が発生しやすい状態であり、夜間の治安機関によるパトロールが強盗、不審者等へ警告射撃等を実施しており、夜間は流れ弾が発生しやすい状態が継続

また、南スーダン政府は安保理決議の受入を原則的に表明しているものの、引き続きS O F A違反の発生状況に注視

では、常続的に射撃が確認されており、
が得られたものの、各種活動時には流れ弾及び巻き込まれには引き続き注意が必要

UNトンピン内のIDP移送及び退去は9月28日をもって完了し、IDPはUNトンピン内には所在していないが、遺棄物品や汚染された土壌には注意が必要

(4) ウガンダ

2016年2月の大統領選及び5月の野党党首の収監以降は、大規模な暴動等は首都カンパラにおいては確認されていないものの、7月中旬の野党党首の出所以降、野党党首支持者と警察との間で小規模な衝突が首都カンパラにおいても発生しており、集会等の実施場所周辺では注意が必要

また、治安はアフリカの中では比較的良いものの、強盗、窃盗等の一般犯罪の発生が確認されており、夜間の単独外出や昼間でもスラム等への立ち入りは危険を伴う

(5) 活動に及ぼす影響

宿営地においては、夜間の周辺での射撃による流れ弾には注意が必要

また、ジュバ市内においてはハラスメント及びS P L Aによる検問周辺での流れ弾には注意が必要

なお、UNハウス周辺においては射撃及び銃を携行し徒歩で移動するS P L A兵士が確認されていることから近傍での活動には警戒が必要

2 本日の活動成果

- (1) 隊は、急な情勢変化に対応しつつ、文民保護に資する活動としてUNハウス地区及びUNトンピン地区内給水活動を実施するとともに、人道支援実施のための環境作りとして、UNハウス地区西側外壁構築、弾薬庫増設、UNトンピン地区退避壕構築、ルワンダ歩兵大隊弾薬庫土塁構築、宿営地東側道路補修及び宿営地前IDP天幕撤収を実施する。

この際、ジュバ市内におけるハラスメント及びジュバ西部・南部の戦闘に注視するとともに、UNハウス地区活動における流れ弾に留意して活動を実施する。

(2) 指導要領

ア 文民保護に資する活動

給水活動

本部付隊をもって、UNトンピン地区（成果：11t）及びUNハウス地区（成果：3t）における給水活動

イ 人道支援実施のための環境作り等

(ア) 施設活動

a UNトンピン地区退避壕構築

施設器材小隊をもって、UNトンピン地区における退避壕構築

b 宿営地東側道路補修

施設器材小隊をもって、UNトンピン地区における宿営地東側道路補修

c ルワンダ歩兵大隊弾薬庫土塁構築

施設器材小隊をもって、UNトンピン地区内ルワンダ歩兵大隊弾薬庫の土塁構築

d UNハウス地区西側外壁構築

第2施設小隊をもって、UNハウス地区における西側外壁構築

e UNハウス地区弾薬庫増設

第3施設小隊をもって、UNハウス地区における弾薬庫増設

(イ) インフラ整備

なし

ウ その他の活動

(ア) 情報活動

情報班をもって、UNトンピン地区及びジュバ市内における情報収集活動

(イ) 業務調整

隊本部等による、UNトンピン地区、UNハウス地区及びジュバ市内における業務調整

(ウ) 宿営地内活動

a 本部付隊をもって、宿営地管理業務

b 第1施設小隊をもって、宿営地整備

(エ) 教育訓練等

なし

(オ) 民生協力

なし

(カ) 本部付隊等による、UNトンピン地区における宿営地北側IDP天幕撤収

(キ) 隊本部等による、UNトンピン地区におけるUN器材受領

(ク) 隊本部等による、ジュバ市内における現地調達及び国連休暇者送迎

エ 表敬等

なし

オ 各種行事

なし

カ 国際機関等連携案件

なし

3 明日の活動予定

- (1) 隊は、急な情勢変化に対応しつつ、文民保護に資する活動としてUNトンピン地区内給水活動を実施するとともに、人道支援実施のための環境作りとして、UNハウス地区西側外壁構築、弾薬庫増設及びUNトンピン地区退避壕構築、ルワンダ歩兵大隊弾薬庫土塁構築、英軍LOプレハブ構築を実施する。

この際、ジュバ市内におけるハラスメント及びジュバ西部・南部の戦闘に注視するとともに、UNハウス地区活動における流れ弾に留意して活動を実施する。

(2) 指導要領

ア 文民保護に資する活動

給水活動

本部付隊をもって、UNトンピン地区における給水活動

イ 人道支援実施のための環境作り等

(ア) 施設活動

a UNトンピン地区退避壕構築

施設器材小隊をもって、UNトンピン地区における退避壕構築

b ルワンダ歩兵大隊弾薬庫土塁構築

施設器材小隊をもって、UNトンピン地区におけるルワンダ歩兵大隊弾薬庫土塁構築

c 英軍LOプレハブ構築

第1施設小隊をもって、UNトンピン地区内におけるプレハブ構築

d UNハウス地区西側外壁構築

第2施設小隊をもって、UNハウス地区における西側外壁構築

e UNハウス地区弾薬庫増設

第3施設小隊をもって、UNハウス地区における弾薬庫増設

(イ) インフラ整備

なし

ウ その他の活動

(ア) 情報活動

情報班をもって、UNトンピン地区及びジュバ市内における情報収集活動

(イ) 業務調整

隊本部等による、UNトンピン地区、UNハウス地区及びジュバ市内における業務調整

(ウ) 宿営地内活動

a 本部付隊をもって、宿営地管理業務

b 第1施設小隊をもって、宿営地整備

(I) 教育訓練等

なし

(オ) 民生協力

なし

(カ) 警務隊による、UNトンピン地区内UNMPとの情報共有

(キ) 隊本部等による、UNトンピン地区におけるUN器材受領

(ク) 隊本部等による、ジュバ市内における銀行業務

(ケ) 隊本部等による、ジュバ市内における私立ジュバ病院の現場確認

エ 表敬等

第3科長等による、宿営地における日本大使館連絡調整員との業務調整及び会食

オ 各種行事

なし

カ 国際機関等連携案件

なし

1 本日の成果

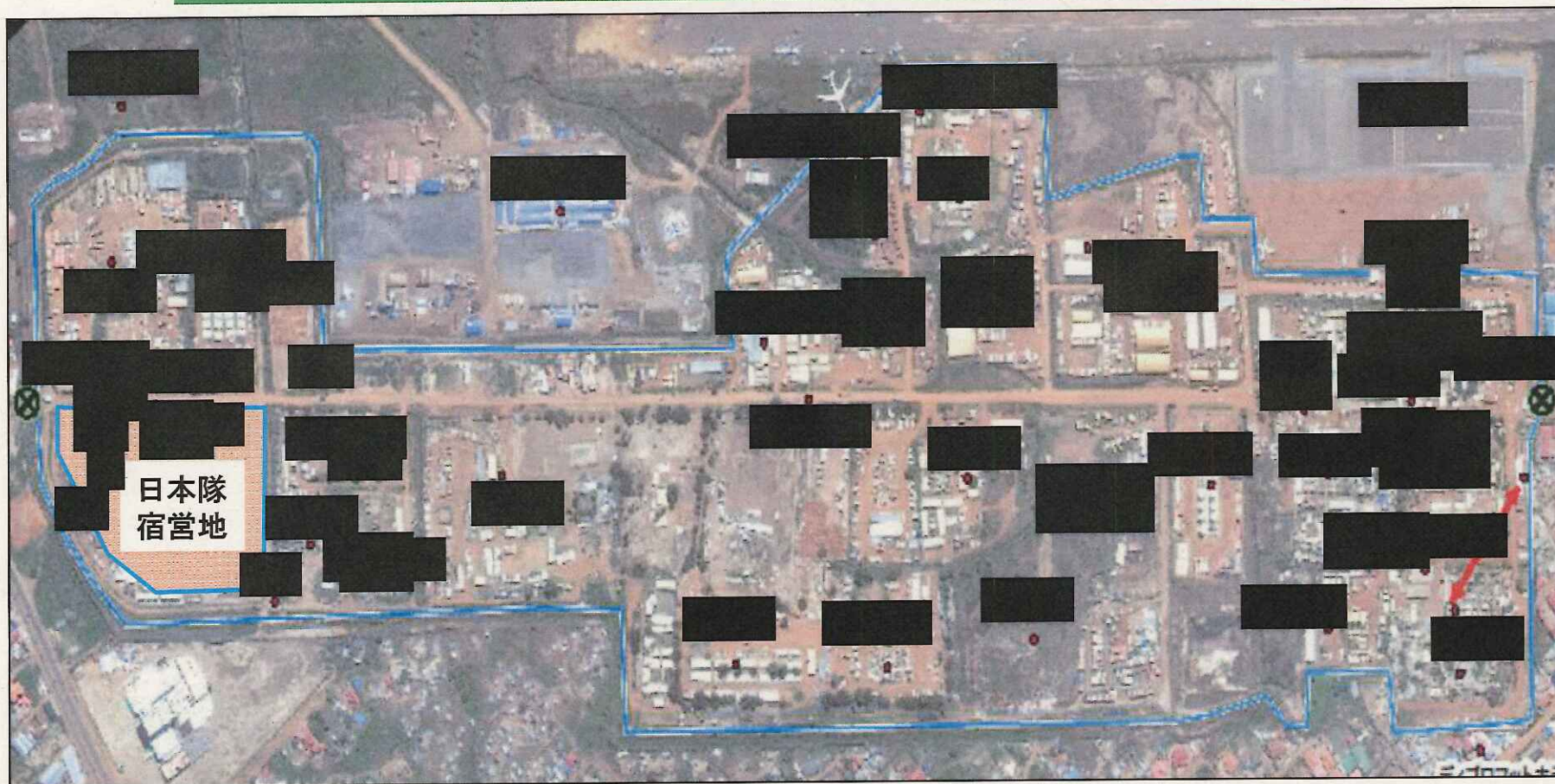
別紙第1「活動概要」
別紙第2「活動成果」

活動概要（UNトンピン地区）（1／7）

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	施設	UNトンピン地区退避壕構築	器材小隊	0800～ 1600	UNトンピン内	6	高機×1	
②		宿営地東側道路補修		0800～ 1600	UNトンピン内	9	中型×1、グレーダ×1、 ロードローラ×1、油圧×1	
③		ルワンダ歩兵大隊 弾薬庫土塁構築		0800～ 1600	UNトンピン内	13	中型×1、クレーン×1、 油圧×1、バケット×1、 特大型×2	
④	その他	給 水	補給班	0800～ 1000	トランジット ネパール歩兵中隊	3	給水車×1、小型×1	
⑤	その他	給 水	補給班	0900～ 1200	バングラ河川隊	3	給水車×1、小型×1	
⑥		業務調整（施設）	隊本部 （S-3）	0800～ 1600	UNトンピン内	5	小型×1	
⑦		業務調整（輸送）	隊本部 （S-4）	0900～ 1630	MOVCON	2	小型×1	
⑧		UN器材受領	隊本部 （S-3） 通信班	0930～ 1630	UNトンピン内	3	小型×1	
⑨		UN資材受領調整	隊本部 （S-4）	0800～ 1200	ログベース	3	小型×1	
⑩		広報活動	隊本部 （広報）	0740～ 1600	UNトンピン内	2	小型×1	
⑪		情報収集	情報班		UNトンピン内			
⑫		巡回警備	警備小隊	0745～ 1700	UNトンピン内全域			
⑬		宿営地整備	1小隊	0800～ 1600	宿営地	16		
⑭		UN資材受領	1小隊	0830～ 1600	ログベース	14	高機×1、大型×2	
⑮	施設	宿営地前IDP天幕撤収	本部付隊 1小隊 警務班	0830～ 1200	UNトンピン内	29	大型×1	

凡例 UNタスク UNタスク

活動概要（UNトンピン地区）（2／7）

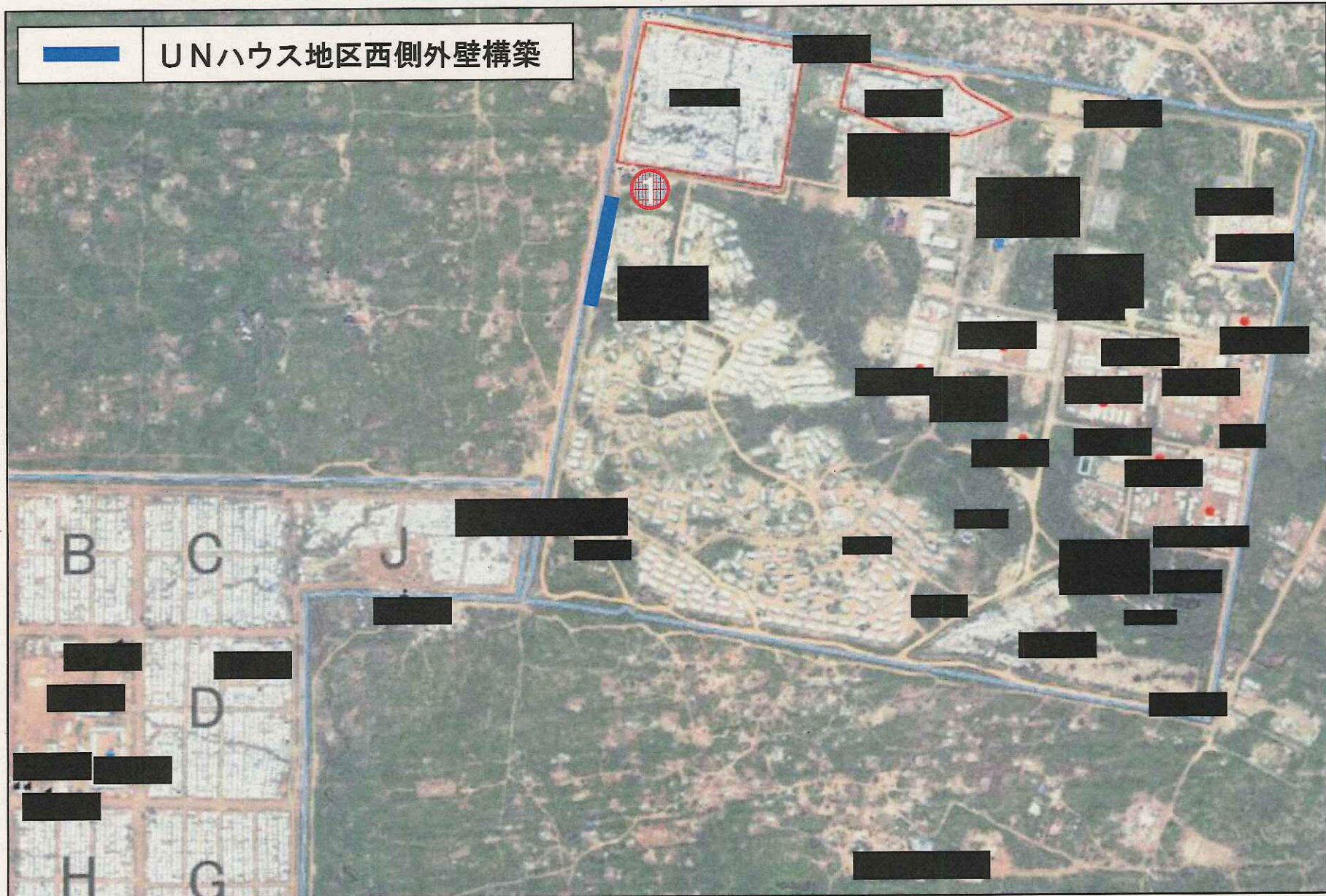


	広報活動
	情報収集
	巡回警備

活動概要（UNハウス）（3／7）

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	施設	UNハウス地区西側外壁構築	2小隊	0736～ 1630	UNハウス西側	25	高機×3、大型×2 特大型×1 ※ 水、食糧1日分携行 ※ハウス1530前進開始	
②	施設	UNハウス地区弾薬庫増設	3小隊	0737～ 1630	弾薬庫	16	高機×2、大型×2 ※ 水、食糧1日分携行 ※ハウス1530前進開始	
③	その他		隊本部 (S-1) (S-3)	0735～ 1100	FHQ	4	ランクル×1	
④		業務調整（施設）	隊本部 (S-3)	0738～ 1400	工兵課	2	高機×1	
⑤		広報活動	隊本部 (広報)	0738～ 1630	UNハウス	2	高機×1(S-4)	
⑥		給 水	補給班	0738～ 1400	ネパールFPU	2	給水車×1	

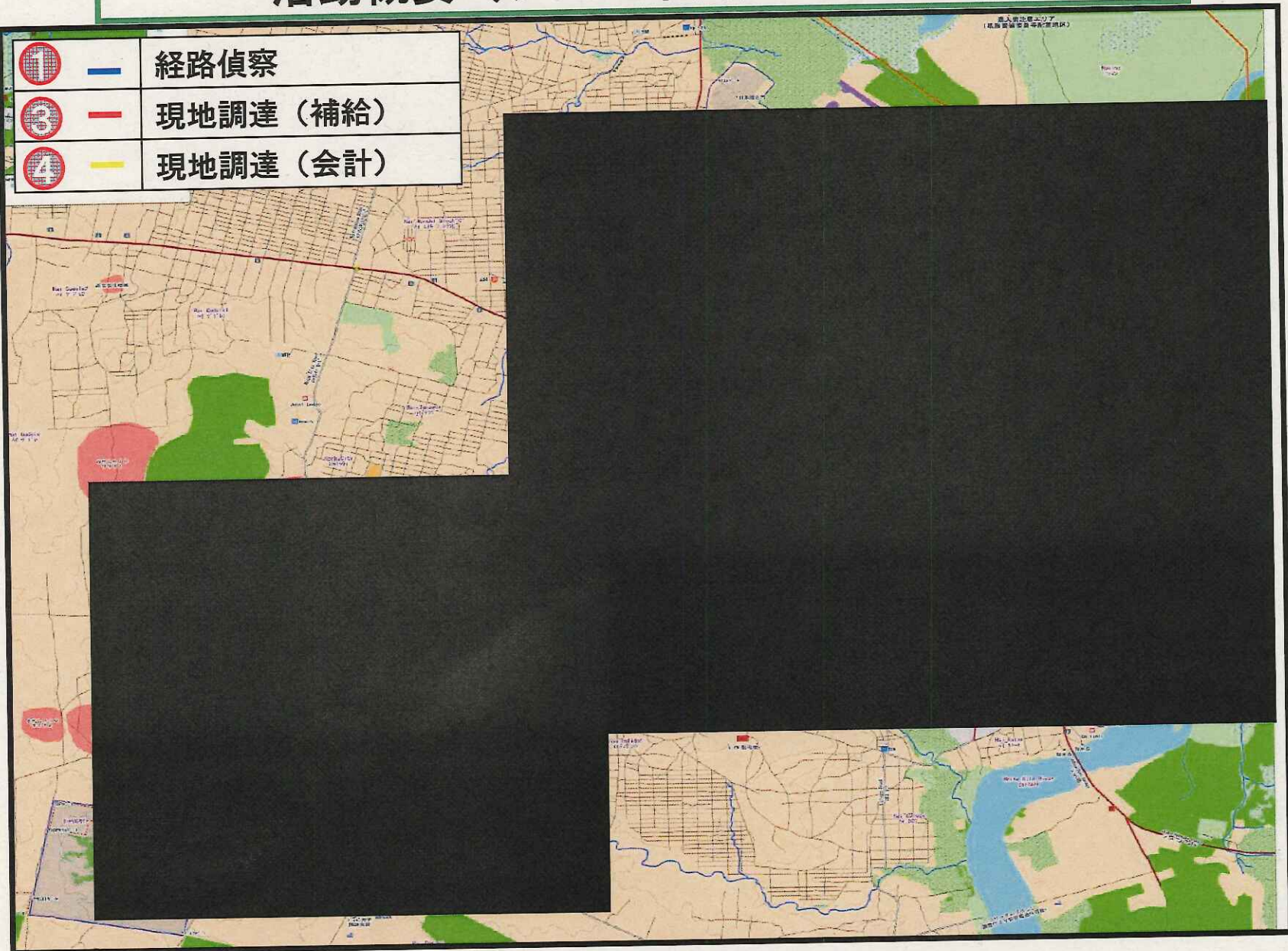
活動概要（UNハウス）（4／7）



活動概要（ジュバ市内）（5 / 7）

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	情報	経路偵察	隊本部 (S-2) 警務班		ジュバ市内			
②		情報収集	情報班		ジュバ市内			
③	その他	現地調達（補給）	隊本部 (S-4)	1330～ 1600	ジュバ市内	3	高機×1	
④		現地調達（会計）	隊本部 (S-3) (S-4)	1330～ 1600	ジュバ市内	5	高機×1	
⑤		国連休暇者送迎 (5 G p)	隊本部 (S-1) 付隊本部 2小隊	0740～ 1200	ジュバ空港	42	ランクル×1、大型×2	
⑥		業務調整（情報）	隊本部 (S-2)	1330～ 1600	日本大使館	6	高機×1	

活動概要（ジュバ市内）（6／7）



経路偵察（UNハウス）（7/7）

凡 例



経路偵察



本日の活動成果

宿営地東側道路補修

活動前

施設器材小隊【9.29 0800現在】



活動中

施設器材小隊【9.29 1400現在】



活動成果

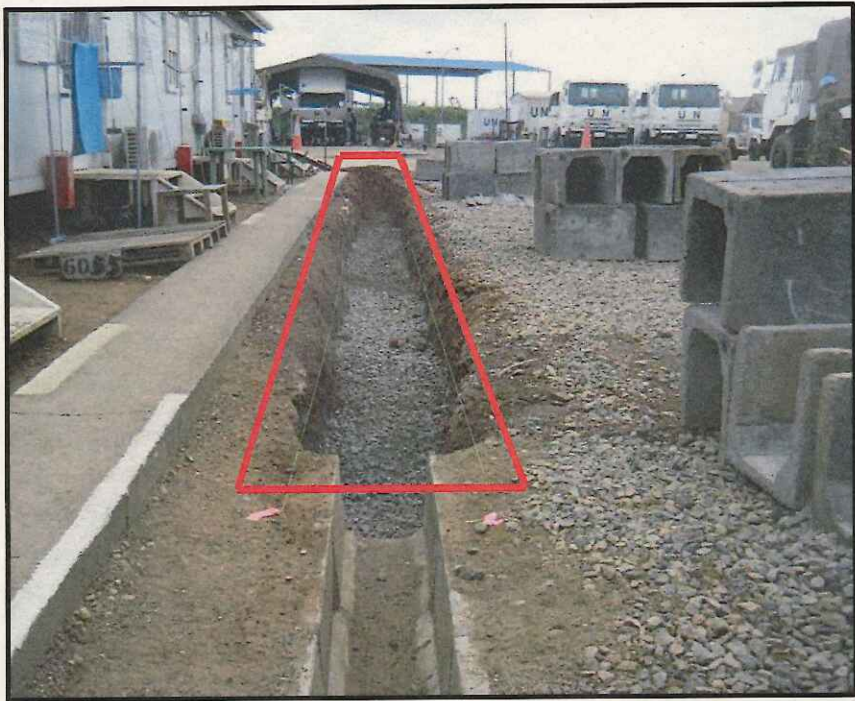
進捗：実施 100% / 計画 100%
累計：実施 100% / 計画 100%

降雨による崩壊部の補修
(のり面、路面整形)

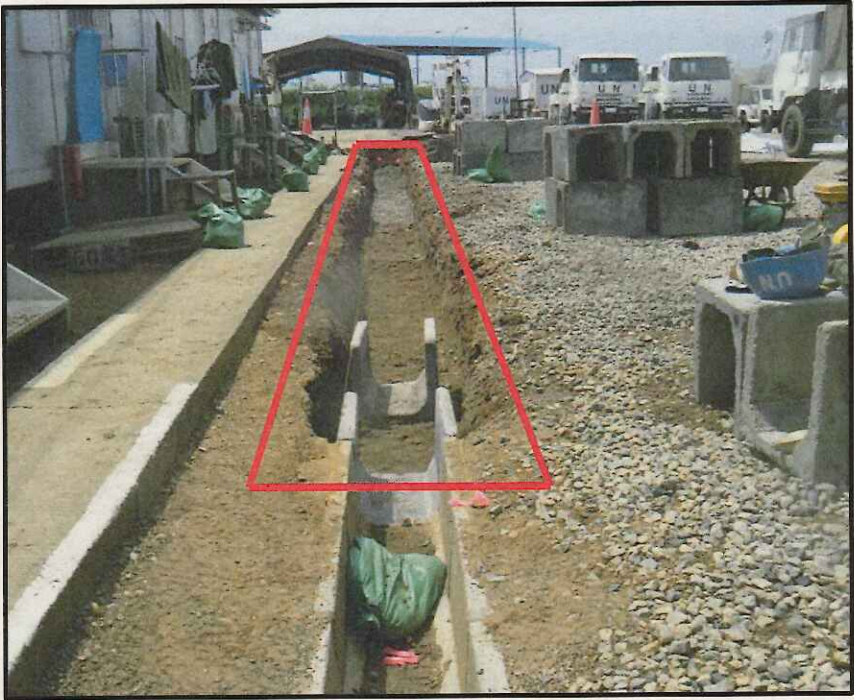
本日の活動成果

宿営地整備（側溝整備）

活動前
第1施設小隊【9.29 1300現在】



活動中
第1施設小隊【9.29 1400現在】

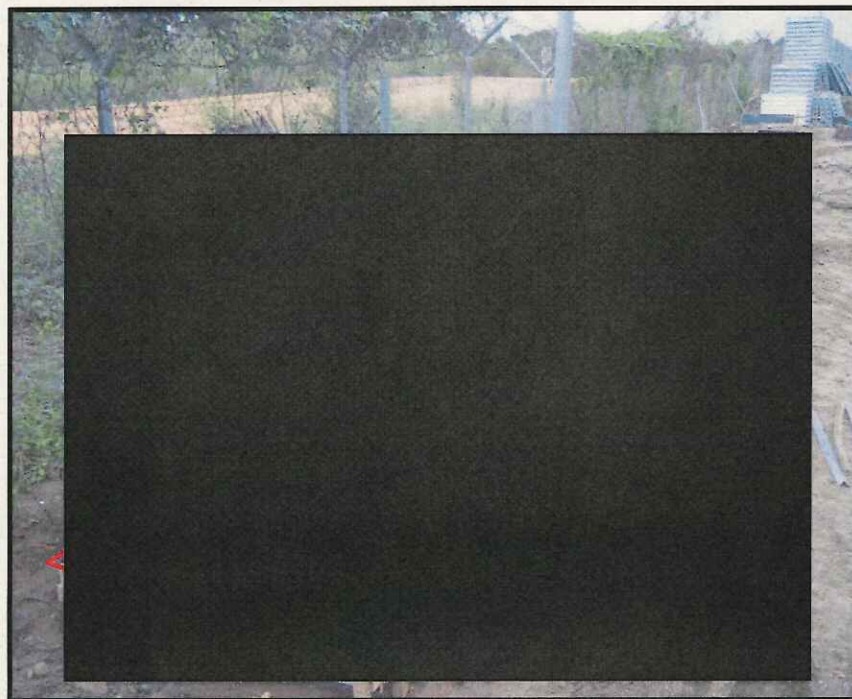


活動成果	
進度 累計	1 測 量 2 資材準備 3 掘 開 4 U字溝設置

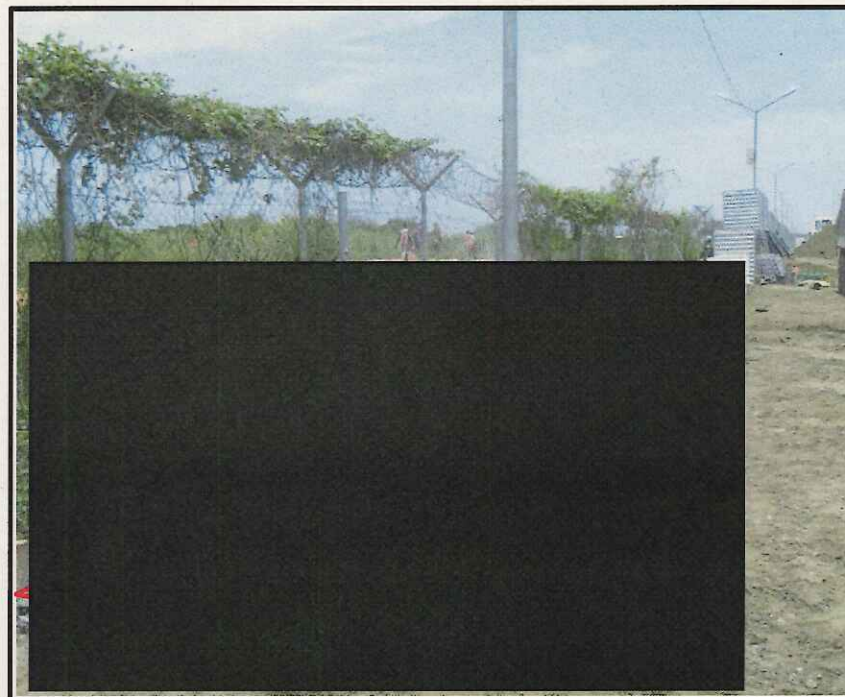
本日の活動成果

UNハウス地区西側外壁構築

活動前
第2施設小隊【9.29 0900現在】



活動中
第2施設小隊【9.29 1200現在】



活動成果

進度
累計



- ・コンクリート打設
- ・整地作業
- ・測量及び経始

本日の活動成果

UNハウス地区弾薬庫増設

活動前

第3施設小隊【9.29 1000現在】



活動中

第3施設小隊【9.29 1500現在】



活動成果

進捗
累計



コンクリート打設

2 明日の活動

- (1) 活動に及ぼす影響
 - 別紙第3 「情 勢」
 - 別紙第4 「装備品等現況」
 - 別紙第5 「患者受診状況」
 - 別紙第6 「人員現況」
 - 別紙第7 「総括（評価）」
- (2) 活動命令
 - 別紙第8 「施設活動等実施に関する行動命令」
 - 別紙第9 「視察・来隊予定」
 - 別紙第10 「隊長・副隊長・CSMの行動予定」

情 勢 (1 / 8) / Situation

22

別紙第3-1

凡例 青字：新規
赤字：評価

1 南スーダン全域の情勢

(1) 和平合意履行に関する情報

■ 新規事象等なし

(2) 和平合意不履行に関する情報

■ 28日、タバン第1副大統領は、「マシャル氏の内戦回帰という政府への脅迫により、マシャル氏は平和と安全のための政府の念願よりも自身の政治的野望を優先していることを明白にした。」と発言

(28日 VOA “South Sudan condemns Machar’s Threats of War”)

■ 28日、米 국무省報道官は、「マシャル氏の政府に対する戦争への回帰への呼掛けは、許せないものであり、国民の幸せを意識していないことを示した。」として、強く非難した模様

(28日 Reuter “U.S condemns South Sudan opposition leader’s call for renewed war”)

→ ハルツームでのマシャル派 SPLM-IO の発言を域内諸国 (スーダン、エチオピア) 及び米国が批判したことで、マシャル氏の国外での政治的活動及び影響力は一層制限されるものと思料

1

情 勢 (2 / 8) / Situation

23

別紙第3-2

凡例 青字：新規
赤字：評価

(3) その他入手した主要な情報資料

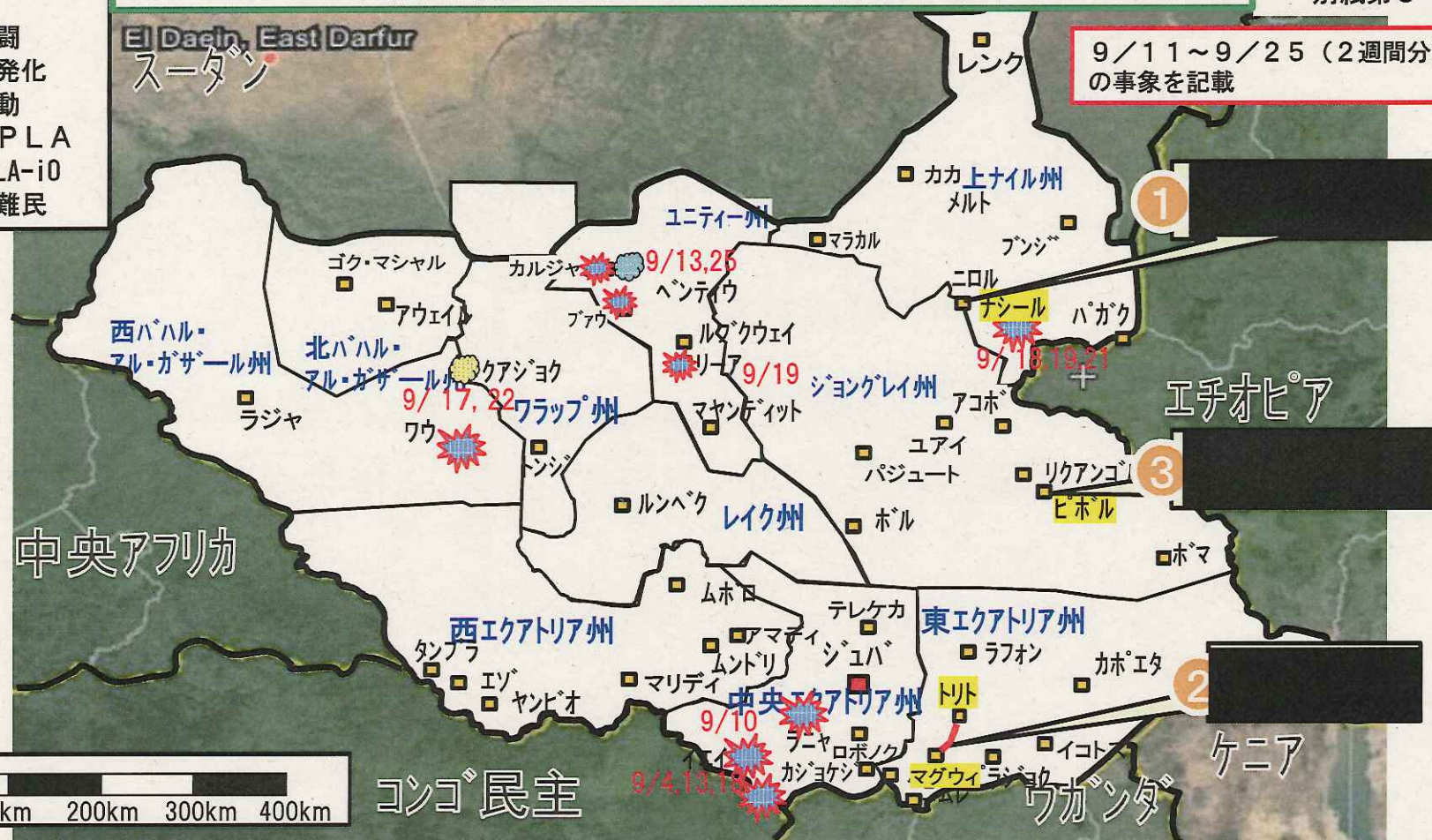
2

3

情 勢 (3 / 8) / Situation

凡 例

-  : 戦闘
-  : 活発化
-  : 移動
- 青 : SPLA
- 赤 : SPLA-iO
- 黒 : 避難民



9 / 11 ~ 9 / 25 (2週間分)
の事象を記載

評 価

和平合意

和平合意については、JMECによるワークショップが終了し、治安措置等について協議を行い、南スーダン政府は安保理決議において指示された全ての要求に取り組むことに合意したことから、何らかの進展はあるものと思料。北部、南部及び西部において、SPLAとSPLA-iOとの小規模な戦闘が継続しており、マシヤル前第1副大統領のキール政権打倒のための武力闘争の実施に関する発言に伴う、戦闘の拡大には注視が必要。また、南部では民間車両に対する襲撃が継続しており、ジュバ方向への物流に影響を及ぼす可能性があるため、注視が必要。

その他の事象

北部及び南部地方において、地元の者と思われる武装集団とSPLA又は暫定政府との間で戦闘が生起しており、暫定政府及び新28州制に基づく新州行政機関の治安統治能力は地方においては十分に発揮できていないため、報復及び一般犯罪は継続するものと思料。

3 ジュバ市内の状況



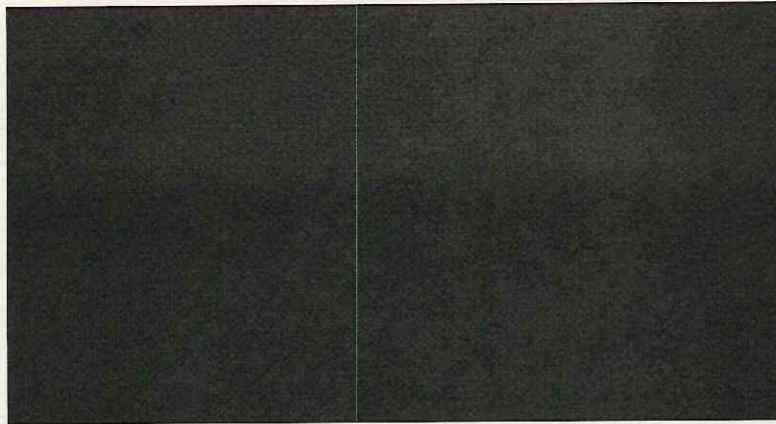
評 価

ジュバ市内は、昼間は平穏な状況に戻りつつあるが、夜間の治安機関によるパトロールが強盗、不審者等へ警告射撃や発砲することから生じる**流れ弾には注意が必要**

また、[redacted]では、**常続的に射撃が確認**されており、[redacted]

[redacted]が得られたものの、各種活動時には**流れ弾及び巻き込まれに引き続き注意が必要**

4 UNトンピン内IDPの状況



評 価

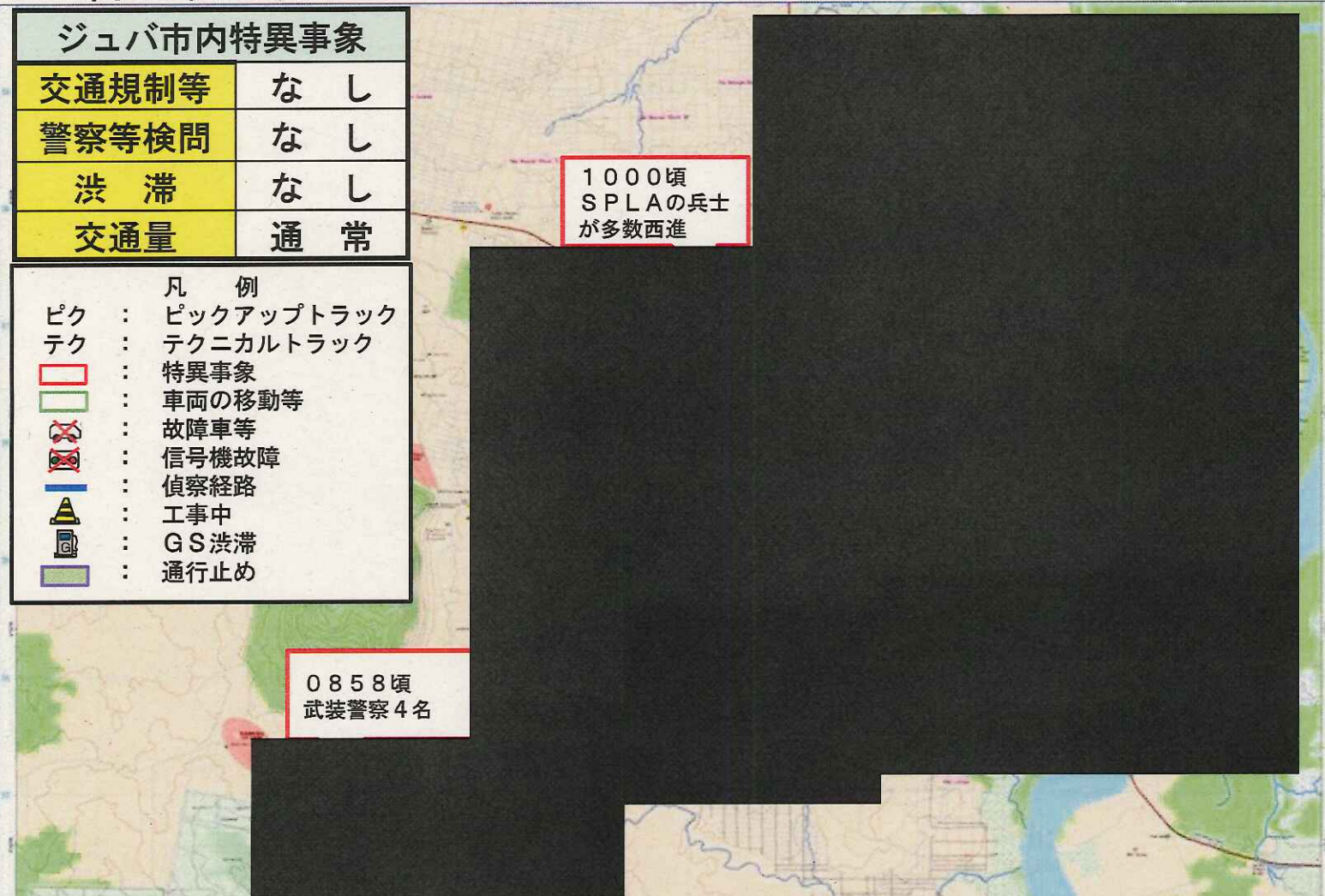
雑菌等に汚染された土壌及び残置物品の取り扱いには注意が必要

情 勢 (7 / 8) / Situation

28

別紙第 3 - 7

5 ジュバ市内の状況 (0 7 2 0 ~ 1 2 3 5)



評 価

市内における全体的な警備強化等の状況は見られなかった。
交通量及び市民の移動は通常通りであり、車両運行には引き続き注意が必要

情 勢 (8 / 8) / Situation

29

別紙第3-8

4 気 象 (0600i)

地 域	天 気	気 温		湿 度		降水量	備 考
		最 低	最 高	最 低	最 高		
ジュバ	晴れ一時雨	25℃	40℃	39%	65%	0.8mm	
カンパラ	晴れ一時雨	15℃	32℃	44%	94%	0.4mm	

主要装備品等現況／Equipment Status

30

別紙第4-1

9月29日1300c

凡例 赤字：変化事項

区 分	可 動 率	状 況	処 置
火 器	100% ■■■■■	な し	
車 両	100% ■■■■■	な し	
施 設	100% ■■■■■	な し	
通 信	100% ■■■■■	な し	
需 品	100% ■■■■■	な し	
衛 生	100% ■■■■■	な し	
その他		150KVA発電機×2 (逆浸透浄水装置用) オルタネータ不良×2	部品請求実施 → ■■■■■ → ■■■■■ ※ 現時点において宿営地維持に 支障なし

燃料・糧食等現況／Fuel & Ration Status

31

別紙第4-2

9月29日1300c

区 分		品 名	総 数	取 得	返 納	保 管
弾 薬	B L	9mm普通弾				
		5. 5 6 mm普通弾				
		5. 5 6 mmリンク				
	T R	9mm普通弾				
		5. 5 6 mm普通弾				
		5. 5 6 mmリンク				
	計					
打ち殻	9mm打がら薬きょう					
	5. 5 6 mm打がら薬きょう					
計						

燃料・糧食等現況／Fuel & Ration Status

32

別紙第4-3

9月29日1300c

喫食者数：320名（総数353名 戦力回復33名）

区 分	品 名	取 得	消 費	現保有量	維持日数	備考（処置）
糧食等	個人糧食	戦闘糧食Ⅱ型				
		市販型				
		アルファ米				
		UN非常用糧食				
	耐 久 品	米				
		副食パック				
	UN食材	生 鮮				
		冷凍・耐久				
	現地調達	生 鮮				
		冷 凍				
	そ の 他	加熱剤				
燃 料	COE	UN軽油(発電機)				
	NOE	軽油（調達品）				
		灯油（調達品）				
		ガソリン(調達品)				
水	飲料水					
	海水淡水化装置（浄水）					

第10種補給品（水）の推移（1週間実績）

33

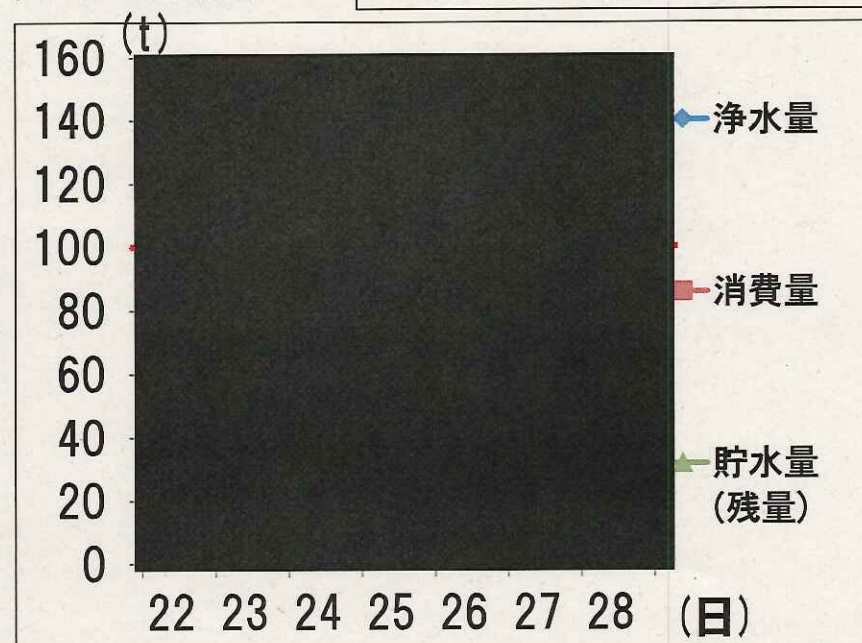
別紙第4-4

9月29日1300c

【H28.9】（10次要員）

凡例 — 消費量の目安ライン

曜	日	浄水量	消費量	貯水量 (残量)
木	22			
金	23			
土	24			
日	25			
月	26			
火	27			
水	28			



他国供給先（前日実績）	供給量
UNハウス	
トランジット	3
ネパールFPU	4
ネパール歩兵中隊	
エチオピア大隊	5
バングラ河川隊	
合 計	12

【評 価】

○第4井戸の故障復旧後、取水量は安定傾向を保っている。
再度、砂の埋没により故障となる可能性があるため、第5井戸の早期着手による対応が必要である。

○9月20日第4井戸の深さ調査を実施
深さ:24m(8月16日の故障時から変化なし)

※ 貯水の危険水位 []
(注)日々の消費量が [] を超える日が [] で続いた場合、貯水量が減少する。井戸の故障状況によっては数日で危険水位を下回る可能性もある。その場合はシャワーや浴槽、洗濯の使用を制限する。

患者受診状況

受診患者計 8名

9月 28日 1800c
~ 9月 29日 1800c

所属等／Section	傷病者数	疾患名／Disease	備考
隊本部	3名		
本部付隊	1名		
施設器材小隊	1名		
第1施設小隊	1名		
第3施設小隊	1名		
警備小隊	1名		

凡例： (再) → 再診

人員現況／Personnel Status

	場 所	総員 (名)	事故 (名)	現在員 (名)	事故の内訳 (名)	備 考
第10次要員	ジュバ (UNトンピン)	353	33	320	○国連休暇 (33名)	副隊長休暇中につき不在

宿営地待機人員

区 分	人員数
待機人員	

凡例 青字：不在者

活動の分析及び評価

36

別紙第7-1

項 目		兆候上	発生する公算
情 勢	宿营地	流れ弾	9/14, 18, 21, 22, 23, 25, 27, 28 近傍での射撃（特に夜間）
	UNトンピン	反UNデモ	9/1 デモ（高官ゲート前及びジョンギャラン霊廟周辺） 9/2~5 安保理代表団来南スーダン（2, 3, 4昼, 5朝ジュバ） 9/15 政府は安保理決議の原則受入承認
		流れ弾	7/11~昼間の発生なし
		疾病罹患・遺棄物での怪我	9/28 IDPの移送完了されるも天幕等残置
	UNハウス	反UNデモ	9/1 デモ（高官ゲート前及びジョンギャラン霊廟周辺） 9/4 政府は地域保護部隊の受入を承認 9/15 政府は安保理決議の原則受入承認
		IDPの流入又は侵入	
		流れ弾	
			9/15, 19, 23, 25 徒歩で移動するSPLA
	#1POCサイト	IDPとの小競合い（マシャル派、タバン派）への巻き込まれ	
	#3POCサイト	IDPデモ	7/27 食糧と女性の権利要求デモ
		IDPとの小競合い（マシャル派、タバン派）	8/31 #3POCサイトでマシャル派による平和的デモ 9/17 SPLAのPOCサイトへの侵入
		疾病罹患	7/13 疾病による死者発生、死体放置

活動の分析及び評価

37
別紙第7-2

項 目		兆候上	発生する公算
情 勢	ジュバ市内	ハラスメント及び巻き込まれ	8/18 UN報道官がUNがマシャル氏の輸送を支援したことを発言 9/4 政府は地域保護部隊の受入を承認 9/15 治安部隊の再展開の実施及び検証支援の期限
		反UNデモ	8/22 地域保護部隊に関する一定の譲歩、米からの資金援助 8/29 地域保護部隊の任務等が不明な段階では同意できず 8/30 高官ゲートでUN介入反対の横断幕 9/1 デモ（高官ゲート前及びジョンギャラン霊廟周辺） 9/4 政府は地域保護部隊の受入を承認 9/2~5 安保理代表来南スーダン（2, 3, 4昼, 5朝ジュバ） 9/14 UNMISSマデート実施状況等報告 9/15 政府は安保理決議の原則受入承認
		流れ弾	9/22 夜間のムン地区で10発以上の射撃
	ジュバ郊外 （ロコ、ラニヤ、トリ、マナガラ）	戦闘への巻き込まれ	
		ハラスメント	
		武装強盗への巻き込まれ	

活動の分析及び評価

38

別紙第7-3

活 動	敵の可能行動	兆候上	活動評価
宿営地活動	流れ弾		
UNトンピン活動	反UNデモ		
	流れ弾		
	疾病罹患・遺棄物での怪我		
UNハウス活動	反UNデモ		
	IDPの流入		
	流れ弾		
#1POCサイト	IDPとの小競合いへの巻き込まれ		
#3POCサイト	IDPデモ		
	IDPとの小競り合い IDP内的小競合いへの巻き込まれ		
	疾病罹患		

活動の分析及び評価

39

別紙第7-4

活 動	敵の可能行動	兆候上	活動評価
ジュバ市内の 活動及び通行	ハラスメント及び巻き込まれ		
	反UNデモ		
	流れ弾		
ジュバ郊外 活動 (ロコ)、ラニヤ、 トリ、マンガラ)	戦闘への巻き込まれ		
	ハラスメント		
	武装強盗への巻き込まれ		

ジュバ市郊外での戦闘は小康状態にあるものの、
での常続的かつ単発的な射撃の発生及び銃を携行したSPLA兵士
が確認されるとともに、IDPが火器を保有している可能性は否定
できず、巻き込まれ及び流れ弾が同地域周辺で発生する可能性が高
い。

特に、

や現地雇用のUN職員の拘束も発生
しており、ハラスメントへの巻き込まれには引き続き注意が必要

また、IDPの遺棄した不審物、疾病への罹患に引き続き注意が
必要

さらに、ジュバ市内においては昼間の治安は改善傾向にあるもの
の、一部地域で主に夜間に銃犯罪が発生していることから流れ弾に
注意が必要

また、UNDPKO及び安保理からUNMISSマンデートの妨
害に関する懸念が表明されるとともに、南スーダン政府側からはD
RCでのUNによるSPLA-iOの救助支援に対する不満やUN
MISSが犯罪者をPOCサイト内に匿っているという疑念が示さ
れる等、対UN感情は悪化しており注意が必要

加えて、マシャル氏がキール政権に対する武力闘争を宣言したこ
とから、ジュバ西部及び南部の戦闘には注視が必要

総 括

41

別紙第7-6

評 価 (総括)	・ 宿営地内及びUNトンピン内活動は、IDP移動完了に伴う各種整備等において、遺棄物等による怪我、疾病罹患に対する防護が必要 ・ ジュバ市内の移動・活動は、空港・検問によるハラスメントの可能性はあるものの、それ以外の地域におけるハラスメントの可能性は低く、各歩兵大隊のパトロール情報及び自隊の経路偵察により、移動時間、移動経路の指定など処置が必要 ・ UNハウスにおける活動は、UNハウス西側における射撃事案、流れ弾及びIDPによる投石の可能性があり、処置事項を実施することで活動可能であるが、UNハウス西側における活動は、最近の射撃事案発生個所に比較的近傍であるため、車両による防護準備が必要 また、ジュバ西部及び南部の戦闘の状況及びUNハウス地区近傍における発砲状況によっては、前進時期、活動中止、宿営地への撤収等の統制が必要								
処置・対策	<table border="1"> <tr> <td>IDPとの小競合い</td><td rowspan="7"></td></tr> <tr> <td>物品の盗難</td></tr> <tr> <td>疾病罹患</td></tr> <tr> <td>流れ弾対処</td></tr> <tr> <td>IDPデモ対処</td></tr> <tr> <td>SPLA等によるハラスメント</td></tr> <tr> <td>戦闘への巻き込まれ</td></tr> </table>	IDPとの小競合い		物品の盗難	疾病罹患	流れ弾対処	IDPデモ対処	SPLA等によるハラスメント	戦闘への巻き込まれ
IDPとの小競合い									
物品の盗難									
疾病罹患									
流れ弾対処									
IDPデモ対処									
SPLA等によるハラスメント									
戦闘への巻き込まれ									

明日の活動命令 (Operations)

- 1 施設活動等実施に関する活動命令
(方針・指導要領) (Policy & Guidance)
- 2 視察・来隊予定 (Schedules of visitors)
- 3 隊長・副隊長・CSMの行動予定
(CO/DCO/CSM Schedules)

9月30日施設活動等実施に関する南スーダン派遣施設隊活動命令

1 情勢報告参照

- 2 (1) 隊は、急な情勢変化に対応しつつ、文民保護に資する活動としてUNトンピン地区内給水活動を実施するとともに、人道支援実施のための環境作りとして、UNハウス地区西側外壁構築、弾薬庫増設及びUNトンピン地区退避壕構築、ルワンダ歩兵大隊弾薬庫土塁構築、英軍LOプレハブ構築を実施する。

この際、ジュバ市内におけるハラスメント及びジュバ西部・南部の戦闘に注視するとともに、UNハウス地区活動における流れ弾に留意して活動を実施する。

(2) ア 活動警備レベル（基準）

(ア) UNハウス地区

a ハウス西側外柵沿い レベル

b ハウス南側弾薬庫地域 レベル

(イ) UNトンピン地区 レベル

(ウ) ジュバ市内

a 空港地区 レベル

b zone 1 (ジュバナバリ) レベル

c zone 4 (ジュバタウン) レベル

d zone 5 (ハイシネマ) レベル

イ 宿営地警備

3 (1) E q P t (施設器材小隊)

UNトンピン地区退避壕構築及びルワンダ歩兵大隊弾薬庫土塁構築、状況により臨時工兵課タスクの実施

(2) 1 E P t (第1施設小隊)

UNトンピン地区英軍LOプレハブ構築及び宿営地整備

(3) 2 E P t (第2施設小隊)

UNハウス地区西側外壁構築

(4) 3 E P t (第3施設小隊)

UNハウス地区弾薬庫増設

(5) S e c P t (警備小隊)

宿営地警備、同行警備及び

(6) H Q U (本部付隊)

宿営地維持・管理活動、UNトンピン地区内給水活動、同行整備及び

(7) M I S e c (情報班)

ジュバ市内、及びUNトンピン地区における情報収集

(8) G u a r d S e c (警護班)

現地確認及び経路偵察

(9) M P S e c (警務班)

経路偵察及び

活動概要（UNトンピン地区）（1／7）

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	施設	UNトンピン地区退避壕構築	器材小隊	0800～ 1600	UNトンピン内	15	高機×1、油圧×1 バケット×1、大型×1	
②		ルワンダ歩兵大隊 弾薬庫土塁構築		0800～ 1600	ルワンダ歩兵大隊	11	中型×1、クレーン×1 油圧×1、ユニック×1	
③		英軍LOプレハブ構築	1小隊	0800～ 1600	エチオピア 歩兵大隊北側	15	高機×1、中型×1 大型×2	
④	その他	給 水	補給班	0800～ 0900	トランジット	3	給水車×1、小型×1	
⑤	その他	給 水	補給班	0900～ 1200	ネパールFPU	3	給水車×1、小型×1	
⑥		業務調整（施設）	隊本部 (S-3)	0800～ 1600	UNトンピン内	3	小型×1	
⑦		業務調整（輸送）	隊本部 (S-4)	0900～ 1630	MOVCON	2	小型×1	
⑧		業務調整（法務）	隊本部 (法務官)	0730～ 1200	UNトンピン内	3	小型×1	
⑨		UN資材調整	隊本部 (S-4)	0800～ 1200	ログベース	3	小型×1	
⑩		広報活動	隊本部 (広報)	0740～ 1600	UNトンピン内	2	小型×1	
⑪		情報収集	情報班		UNトンピン内			
⑫		情報共有	警務班	1330～ 1500	UNMP	2	小型×1	
⑬	施設	宿营地整備	1小隊	0800～ 1600	宿营地	16	小油圧×1、資材運搬車×1	

凡例  UNタスク

活動概要（UNトンピン地区）（2／7）

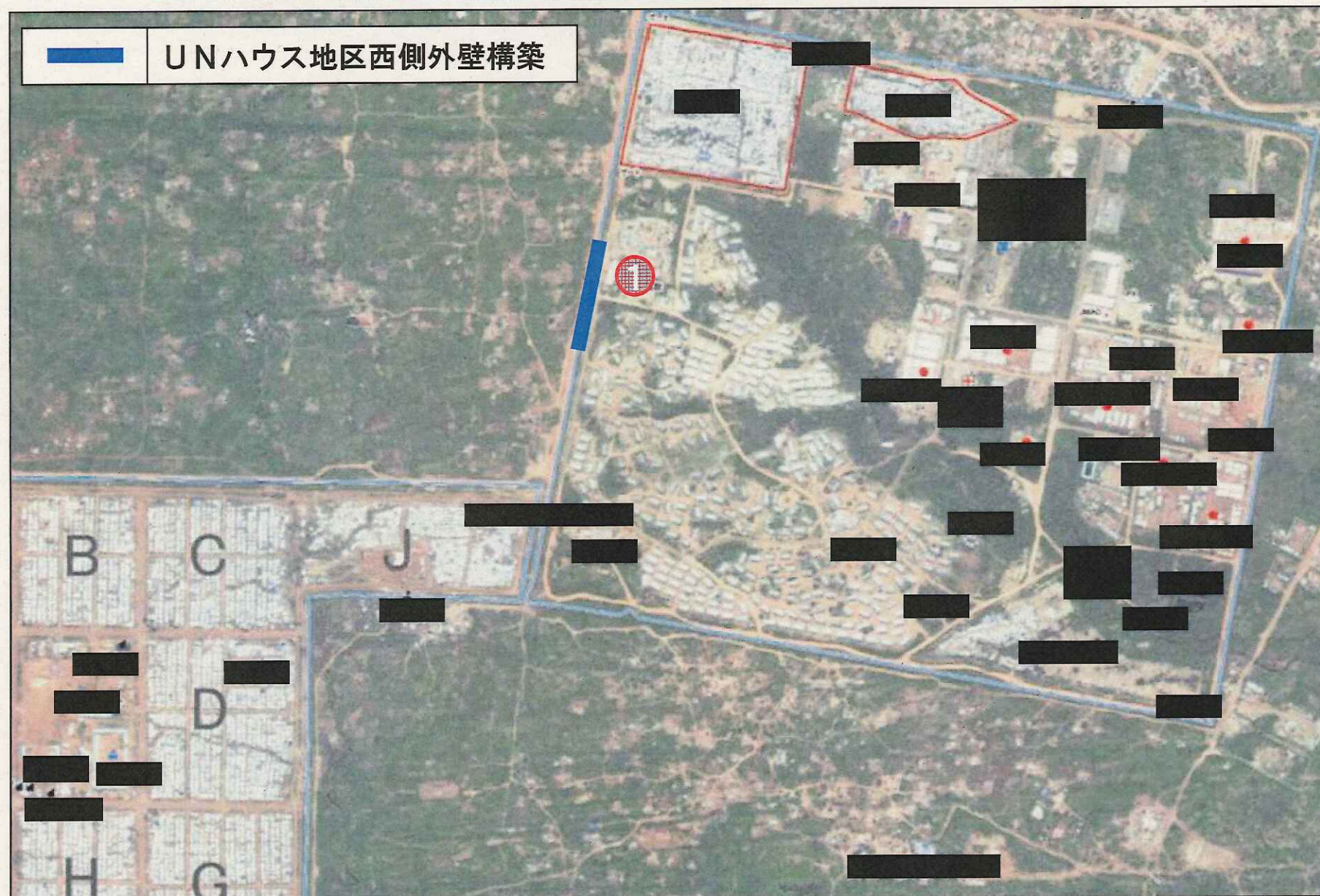


	広報活動
	情報収集

活動概要（UNハウス地区）（3／7）

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	施設	UNハウス地区西側外壁構築	2小隊 整備班	0730～ 1630	UNハウス西側	21	高機×3、大型×4 ※ 水、食糧1日分携行 ※ハウス1530前進開始	
②	施設	UNハウス地区弾薬庫増設	3小隊	0731～ 1630	弾薬庫	16	高機×2、大型×1 特大型×1 ※ 水、食糧1日分携行 ※ハウス1530前進開始	
③	その他	業務調整（施設）	隊本部 (S-3)	0732～ 1300	工兵課	2	高機×1	
④		広報活動	隊本部 (広報)	0732～ 1300	UNハウス	2	高機×1	

活動概要（UNハウス地区）（4／7）



活動概要（ジュバ市内）（5／7）

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備	
①	情 報	経路偵察	隊本部 (S－2)		ジュバ市内				
②		情報収集	情報班		ジュバ市内				
③	その他	銀行業務	隊本部 (S－4)	1330～ 1600	ジュバ市内	3	高機×1		
④		井戸業者との調整	隊本部 (S－4)	1330～ 1600	ジュバ市内	3	ランクル×1		
⑤		業務調整（空港撮影申請）	隊本部 (広報)	1330～ 1630	ジュバ空港 情報放送省	2	高機×1		
⑥		現地確認	隊本部 (医務) 警護班	1330～ 1600	私立ジュバ病院				
⑦		経路偵察 (高官対応経路)	警護班 警務班	0830～ 1200	ジュバ市内				

活動概要（ジュバ市内）（6／7）

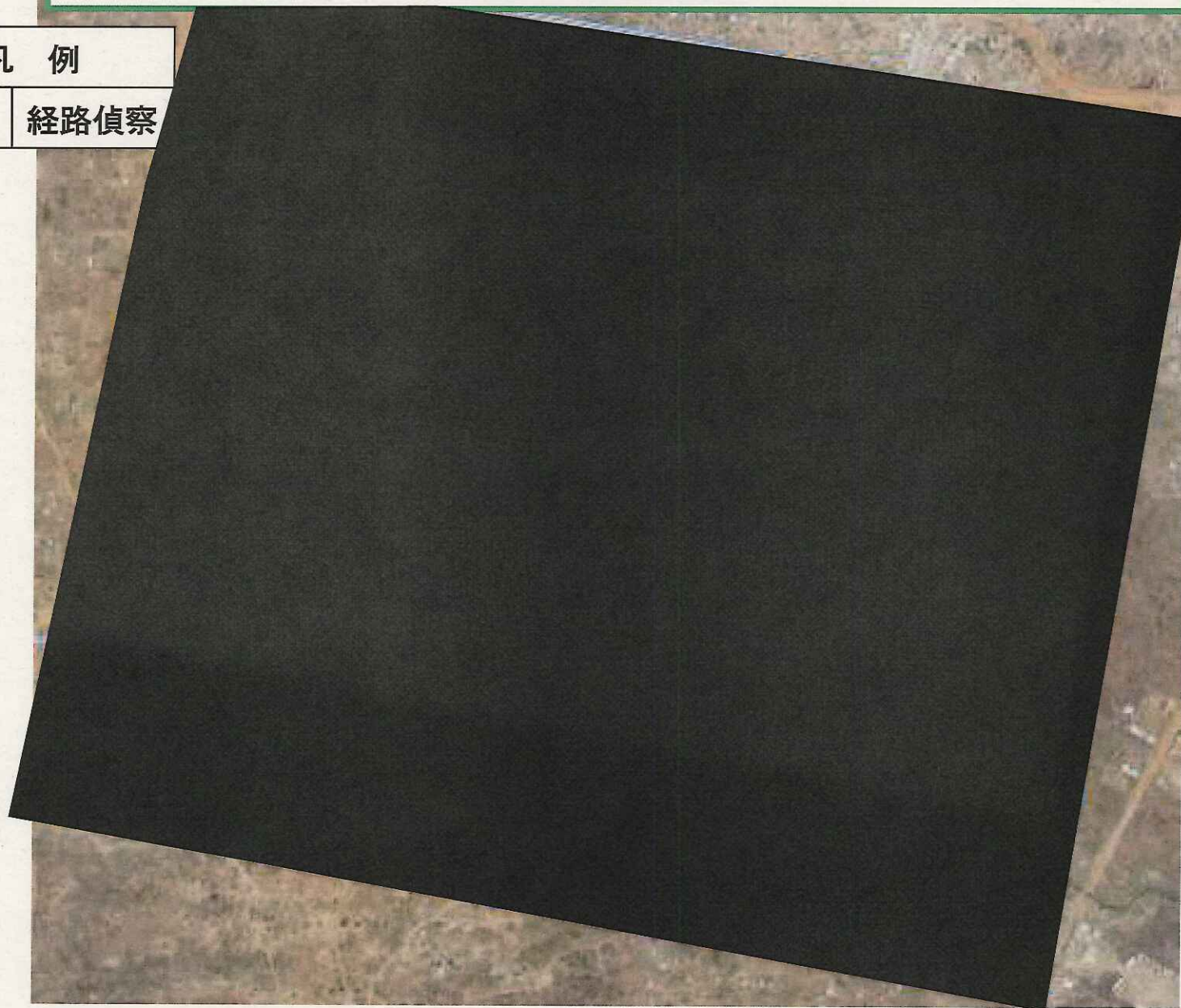


UNハウス地区経路偵察（7 / 7）

凡 例



経路偵察



視察・来隊予定 (Schedules of visitors)

時 間	視察・来隊者	備 考
1700～	○ 日本大使館 連絡調整員  氏	○ 目 的 業務調整及び会食 ○ 対 応 S-3

隊長、副隊長の行動予定

別紙第10-1

	AM	PM	課業外
隊長			
副隊長			

最先任上級曹長の行動予定

別紙第10-2

	AM	PM	課業外
最先任 上級 曹長			

3 じ後の予定

別紙第11「全般活動予定」

10月 月間業務予定

[illegible]

週間活動予定 (9/25~10/1) 第42週

赤字：変化事項

日	9/25	9/26	9/27	9/28	9/29	9/30	10/1
曜日	日	月	火	水	木	金	土
全 般							
0700							
0800							
0900							
1000							
1100							
1200							
1300							
1400							
1500							
1600							
1700							
1800以降							
備 考							

週間活動予定 (10/2~10/8) 第43週

赤字：変化事項

日	10/2	10/3	10/4	10/5	10/6	10/7	10/8
曜日	日	月	火	水	木	金	土
全 般							
0700							
0800							
0900							
1000							
1100							
1200							
1300							
1400							
1500							
1600							
1700							
1800以降							
備 考							

4 情報共有事項

別紙第12「連携案件等情報」

連携案件等情報

1 形成中の案件

連番	区分	案件名	ニーズ元	現 状	調整先	調整状況・備考等	評価
1	ODA-PKO 連携案件	職業訓練「#4さくらPJ」	MTC	実施の可否について再検討	MTC JICA	JICA帰国に伴い今後の予定未定	
		フリーダムブリッジにおける 作業支援	・JICA ・大日本 土木	CRFにおいて実施の可否に ついて検討中	CRF JICA	CRFにおいて実施の可否を検討中	
2	国際機関等 連携案件	UNOPS水質調査支援 (日本補正予算によるボル河川港 建設PJに伴う水質調査の依頼)	UNOPS (大使館)	●工兵課からタスク発出済み	UNOPS (※) (大使館)	● UNOPSに状況確認中	

※ UN Office for Project Services : 国連プロジェクト・サービス機関)

凡 例 ◎ : タスク化成立 ○ : 自隊による実施 × : 実行の可能性低 ー : 調整中

2 終了案件

連番	区分	案件名	ニーズ元	概 要	実施時期
	ODA-PKO 連携案件	なし			
	国際機関等 連携案件	なし			

5 參考資料

気 象 (29~30日) ジュバ/Weather JUBA

最高気温 (1400
まで反映)

63

気温(直射)	気温(日陰)	湿 度	総雨量
40℃	37℃	65%	0.8mm



日(曜) Date		29日(木)		30日(金)					
時 Hrs		18~21	21~24	0~3	3~6	6~9	9~12	12~15	15~18
主要な活動							UNの基盤整備		
		国連休暇(5Gp)							
Juba	天 気								
	気温(℃)	32	26	23	22	30	39	40	36
	体感気温(℃)	34	27	25	25	34	44	43	38
	降水確率	0%	0%	80%	10%	0%	0%	0%	20%
	雨量	0mm	0mm	0mm	0mm	0mm	0mm	0mm	0mm
	風向	南	南南西	西北西	西	南	南東	南南東	東北東
	風速	2	2	1	1	2	1	0	0
評価 Assesment	施設活動								
	行 事								

凡例 影響度: 問題なし < 一部制限 < 実施困難

資料源: WORLD WEATHER ONLINE

気 象 (週間) ジュバ/Weekly Weather JUBA

日 (曜)		10月1日 (土)	2日 (日)	3日 (月)	4日 (火)	5日 (水)
主要な活動		UNの基盤整備			UNの基盤整備	
		国連休暇 (5 Gp)				
Juba	天 気					
	気温 (°C)	3 9 / 2 3	3 8 / 2 3	3 6 / 2 2	3 7 / 2 2	3 4 / 2 3
	降水確率	9 0 %	8 0 %	9 0 %	8 0 %	7 0 %
	雨量	7 mm	6 mm	5 mm	5 mm	6 mm
	評価					
Kampala	天 気					
	気温 (°C)	3 2 / 1 6	3 3 / 1 6	3 2 / 1 6	2 8 / 1 6	3 0 / 1 7
	降水確率	1 0 %	9 0 %	9 0 %	9 0 %	9 0 %
	雨量	1 mm	4 mm	6 mm	5 mm	6 mm

凡例 影響度:

問題なし

<

一部制限

<

実施困難

資料源: WORLD WEATHER ONLINE

評 価 Assessment

- 1 ジュバは期間を通じて不安定な天候が予想され、一時的に施設作業に影響を及ぼす可能性があり、注意が必要
- 2 ウガンダは不安定な天候が予想され、局所的な雨に注意

【凡 例】
赤字：強調

政府樹立までの主要結節／Process of Peace Agreement

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	評価
全般	29 29	31	23	8 11 16 18	5 12 15 18 31	13~ 14	28 30	12	12	15
停戦				停戦合意	散発的な戦闘					
外国軍撤退				ウガンダ軍展開 (自国民保護)						
ジュバ非武装化				ジュバ市内におけるSPLAとIOの衝突						
統合				IO撤退						
議会の拡大				AU総会						
権力配分				閣僚の一方的な罷免 SPLA-IO内部分裂						
選挙				新VP任命						
憲法修正				閣僚交代						

軍事

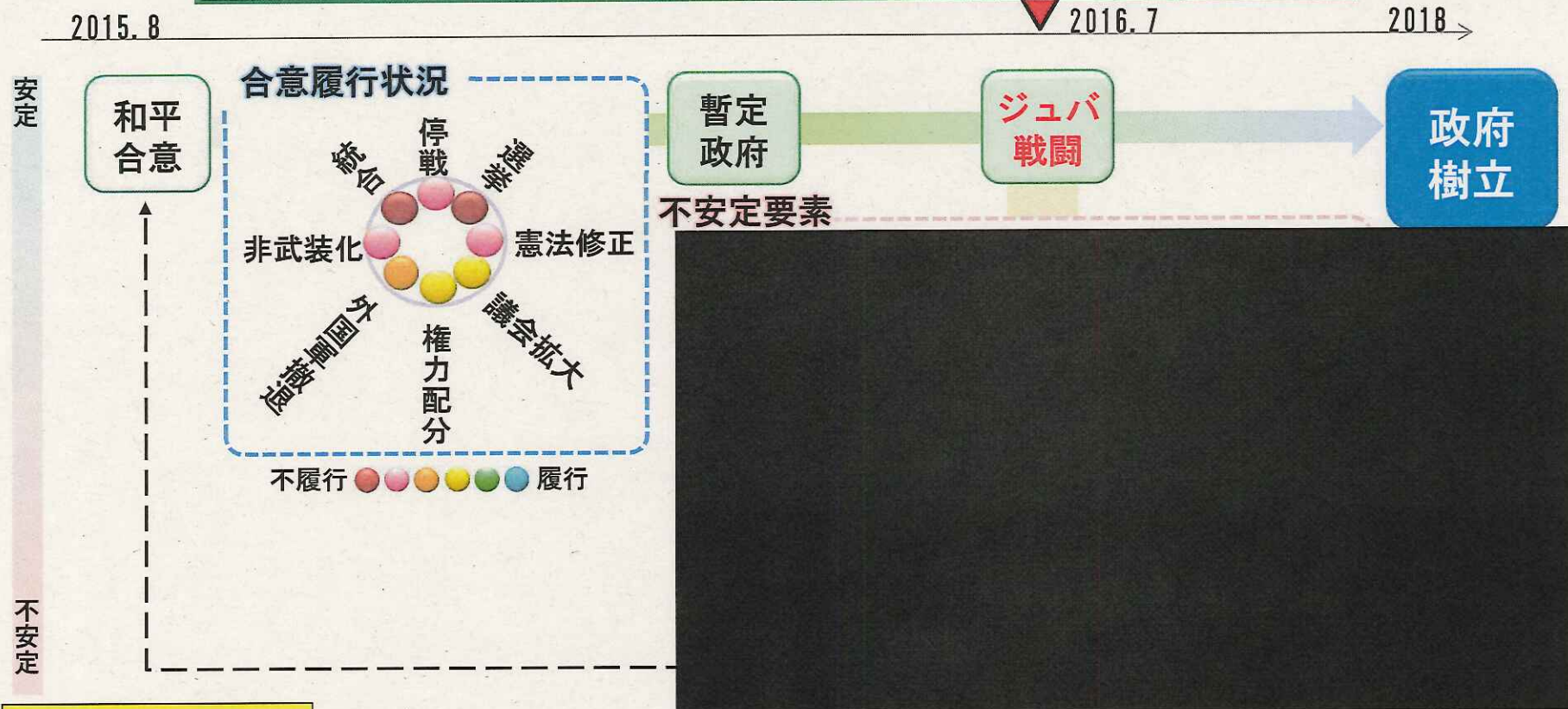
政府樹立

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
全般	29 29	31	23	8 11 16 18	5 12 15 18 31	13~ 14	28 30	12	12 15
停戦				停戦合意	散発的な戦闘				
外国軍撤退				ウガンダ軍展開 (自国民保護)					
ジュバ非武装化				ジュバ市内におけるSPLAとIOの衝突					
統合				IO撤退					
議会の拡大				AU総会					
権力配分				閣僚の一方的な罷免 SPLA-IO内部分裂					
選挙				新VP任命					
憲法修正				閣僚交代					

評価

和平合意については、JMECによるワークショップが終了し、治安措置等について協議を行い、南スーダン政府は安保理決議において指示された全ての要求に取り組むことに合意したことから、何らかの進展はあるものと思料

予想シナリオと我に及ぼす影響／Expected Scenario & Effects



我に及ぼす影響

関係悪化モデル

- ジュバでの衝突激化に伴う **UN活動の停止**
- 武力衝突・[]に伴う、**活動の制限**
- []による**負傷者発生**
- ジュバ市内での大量の **IDPの発生**
- チェックポイント警戒強化(私の移動制限)
- ウガンダからの物流の停止

和平成立モデル

- 治安改善に伴う **UNマンデートの変更**
- 少数派による **新体制批判デモ**
- 非武装化に伴う、市内犯罪の増加
- **SPLAと地元住民との係争**
- 統合された治安部隊の部族間相互の意見相違による係争

セクターサウス内部状況（2016年9月27日現在）



 **エチオピア**
歩兵大隊Ⅰ
[Redacted] 本部ジュバ)

 **ネパール**
歩兵大隊Ⅱ
[Redacted] 本部ジュバ)

 **中国**
歩兵大隊 [Redacted]
(本部:ジュバ)

 **ルワンダ**
歩兵大隊Ⅰ
[Redacted] 本部ジュバ)

航空部隊([Redacted])
(本部ジュバ)

 **日本**
施設部隊
(約350名:本部ジュバ)

 **バングラデシュ**
施設部隊: [Redacted] (本部:ジュバ)
河川部隊: [Redacted] (本部:ジュバ)

 **カンボジア**
憲兵隊:(本部:ジュバ)
医療部隊:(本部:ジュバ)

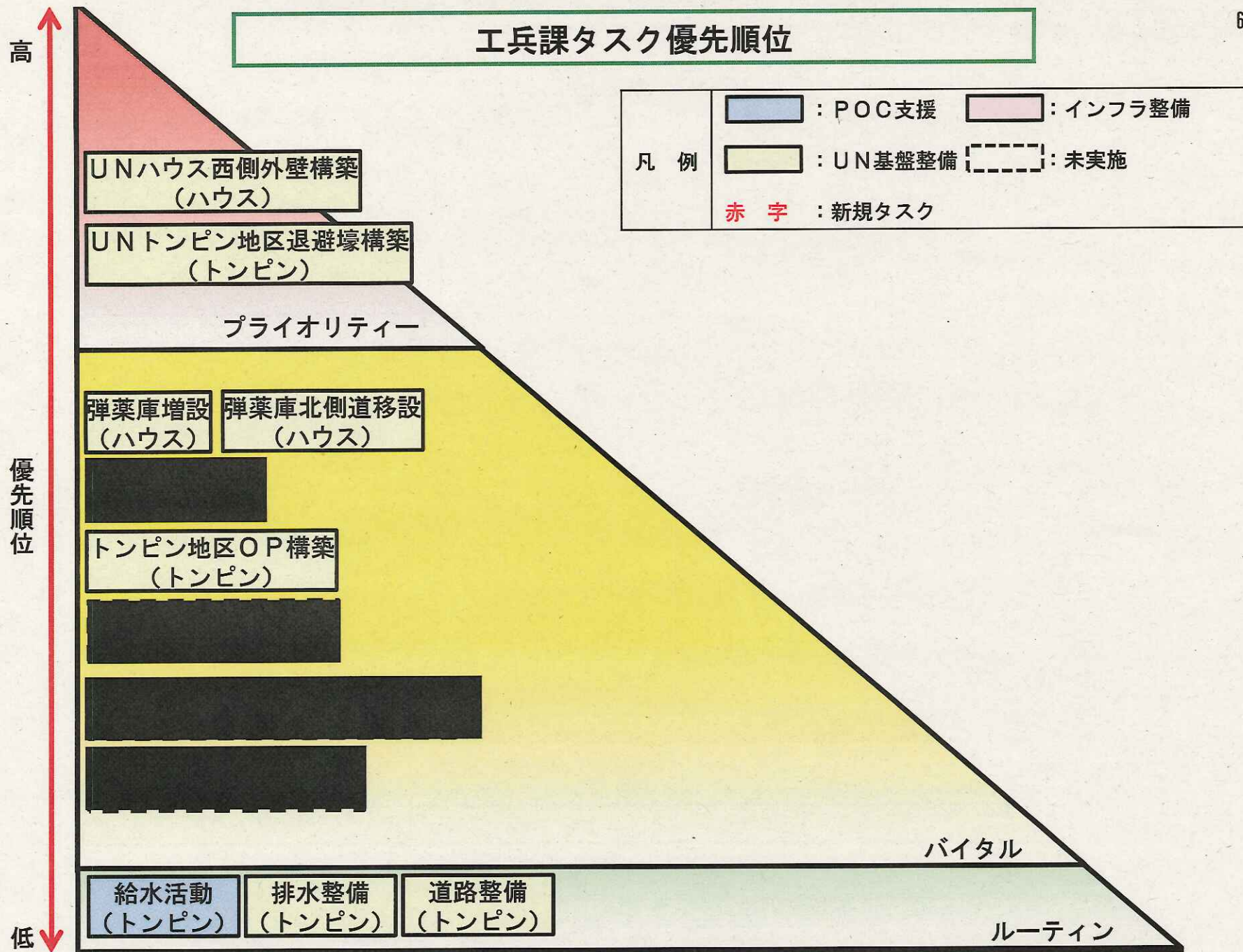
 **インド**
歩兵大隊Ⅱ
[Redacted] ジュバ

 **エチオピア**
歩兵大隊Ⅱ

 =増派部隊

 =後方支援部隊

工兵課タスク優先順位



新規タスク一覧

69

新規タスク	
タスク名	英軍LOプレハブ構築（トンピン）
意 義	UN活動部隊の活動基盤の向上に寄与
目 的	英軍LOプレハブを構築して、同活動基盤の向上を図る。
内 容	プレハブ構築
区分・期間	バイタル・別示

9月29日タスク等現況（1／2）

70

凡 例		: POC支援		: インフラ整備		: UN基盤整備		: 国際機関等連携案件
-----	--	---------	--	----------	--	----------	--	-------------

1 実施中

タスク No	活動区分	優先 順位	作業名	作業場所	作業内容	本日現在の 進捗状況	開始 時期	終了 時期	昼食の 形態	備 考
487	UN 基盤整備	1	UNハウス 西側外壁構築	UNハウス	ミフラム構築	実施 計画				
492	UN 基盤整備	2	UNトンピン地区 退避壕構築	UNトンピン	退避壕構築	実施 計画				工兵課の指示 待ち
470	UN 基盤整備	3	弾薬庫北側道路移設	UNハウス	道路移設	実施 計画				マラム待ち
469	UN 基盤整備	4	弾薬庫増設	UNハウス	ヘスコ増設 外柵構築	実施 計画				
476	UN 基盤整備	5	トンピン地区OP構築	UNトンピン	ヘスコ構築 屋根構築	実施 計画				工兵課の指示 待ち
325	POC 支援	6	給水活動	UNトンピン	給 水					
471	UN 基盤整備	7	排水整備	UNトンピン	排 水					
459	UN 基盤整備	8	道路整備	UNトンピン	道路整備					

9月29日タスク等現況（2／2）

71

凡 例

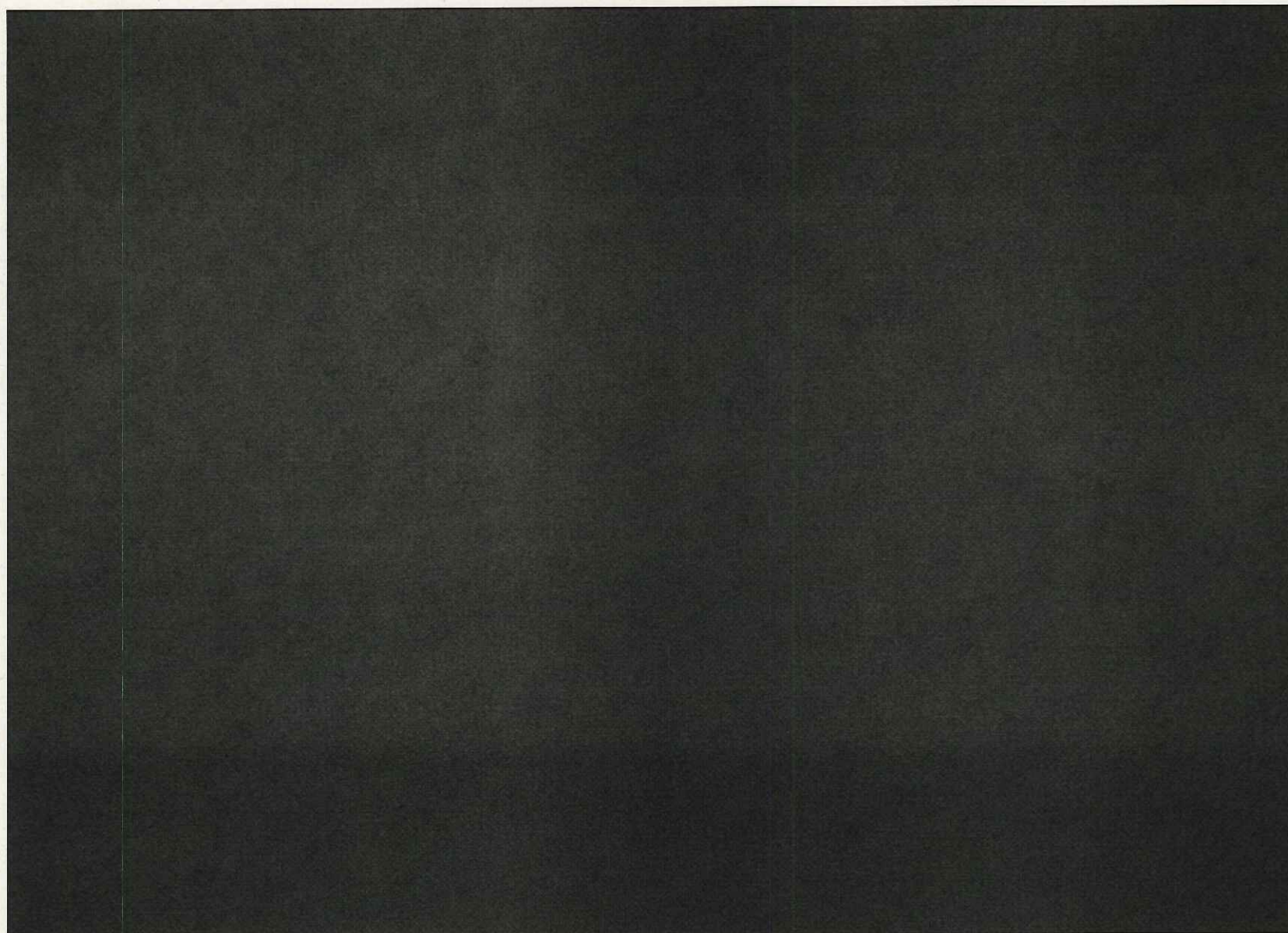
：UN基盤整備

タスク No	活動区分	優先 順位	作業名	作業場所	作業内容	本日現在の 進捗状況	開始 時期	終了 時期	昼食の 形態	備 考
456	UN 基盤整備			UNトンピン						
500	UN 基盤整備			ジュバ市内						
502	UN 基盤整備			UNトンピン						
503	UN 基盤整備			UNトンピン						

タスク累計受領数（完了数）		タスク実施数（第10次要員）	
503 (488)		プライオリティー	14
		バイタル	63
		ルーティン	3
		80	
	計	完了	68
		実施中	8
		未実施	4

宿营地側溝整備全体図

72



[illegible]

総延長距離

[illegible]

U字溝設置完了箇所



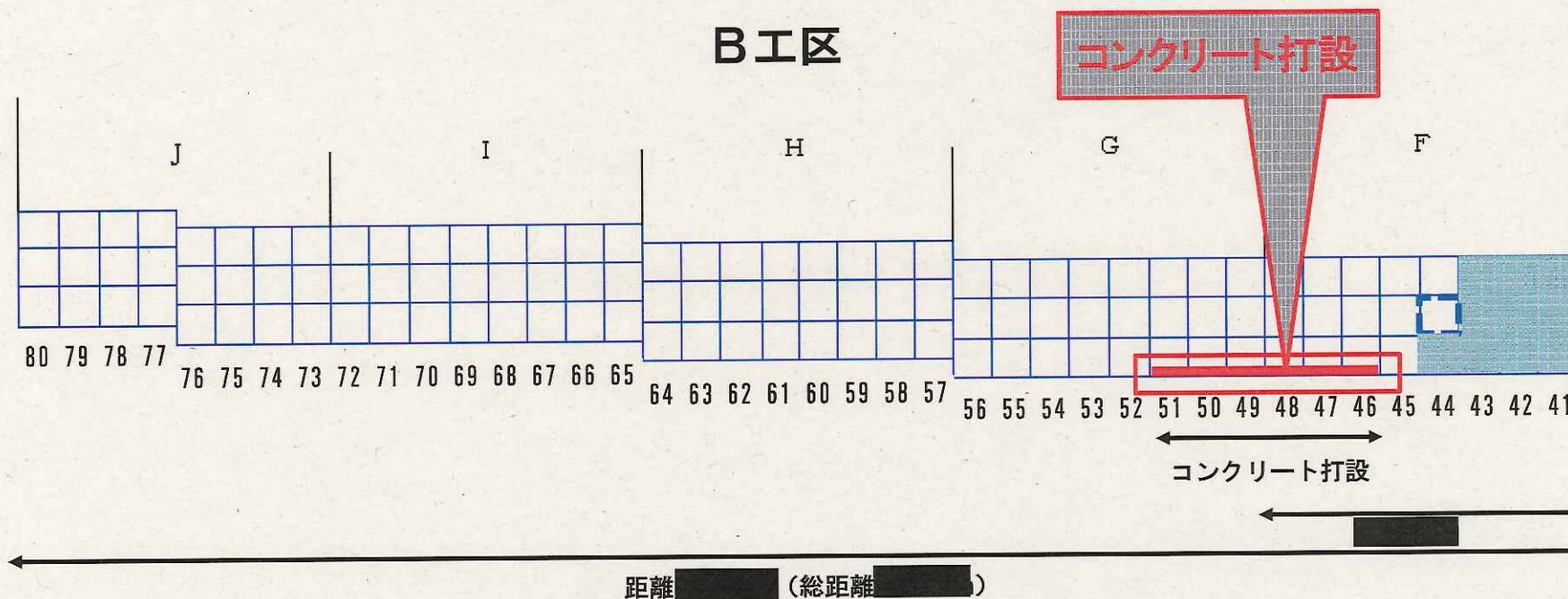
本日作業箇所

成果

1 經 始
2 掘 開

活動成果9/29（UNハウス西側外壁構築）

74



凡例



ミフラム設置



型枠設置箇所



空ミフラム設置箇所



コンクリート打設



本日作業箇所

成果

ミフラム設置

コンクリート打設

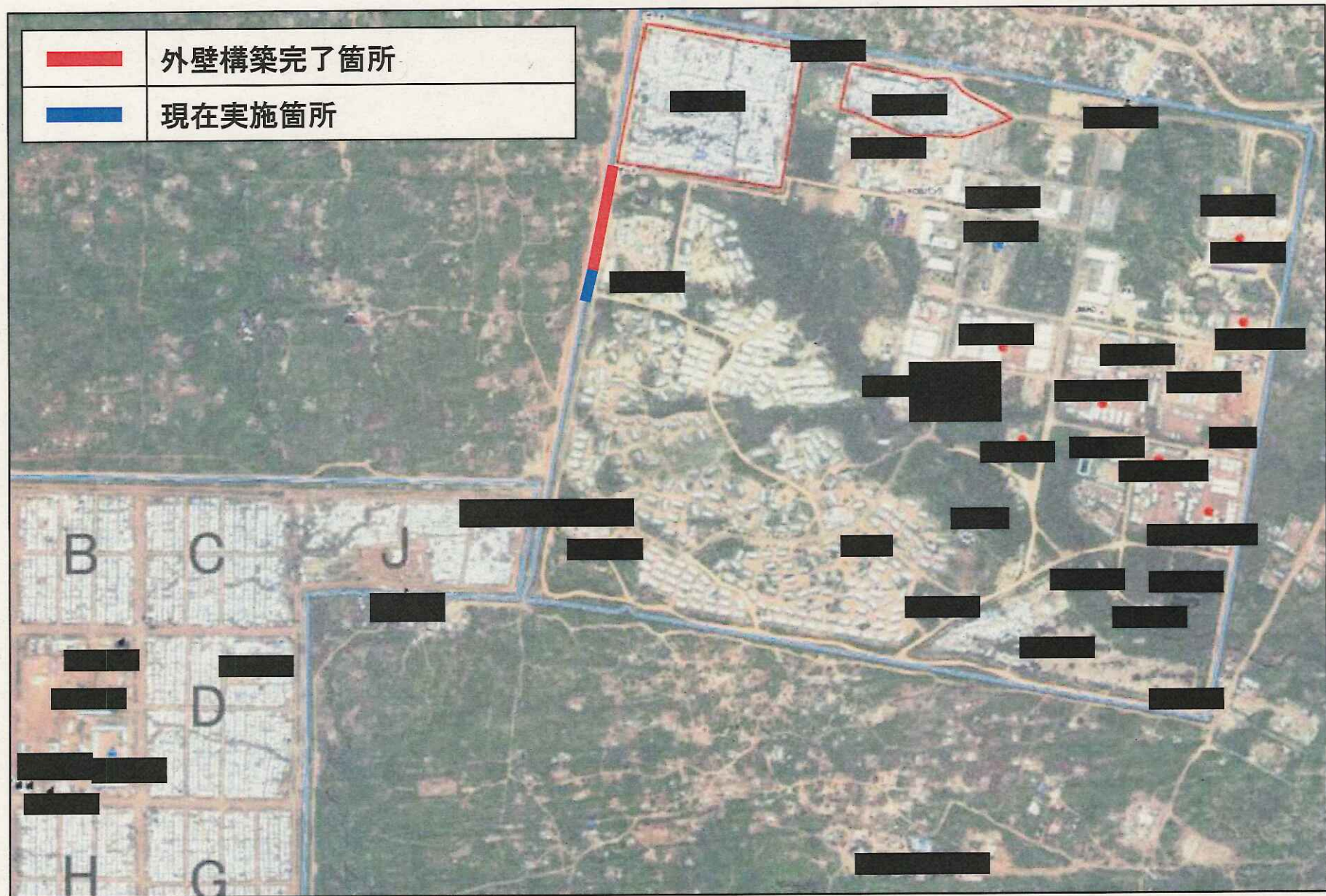
※ 赤字：作業完了により変更部分

UNハウス西側外壁全体図



活動概要（UNハウス西側外壁構築）

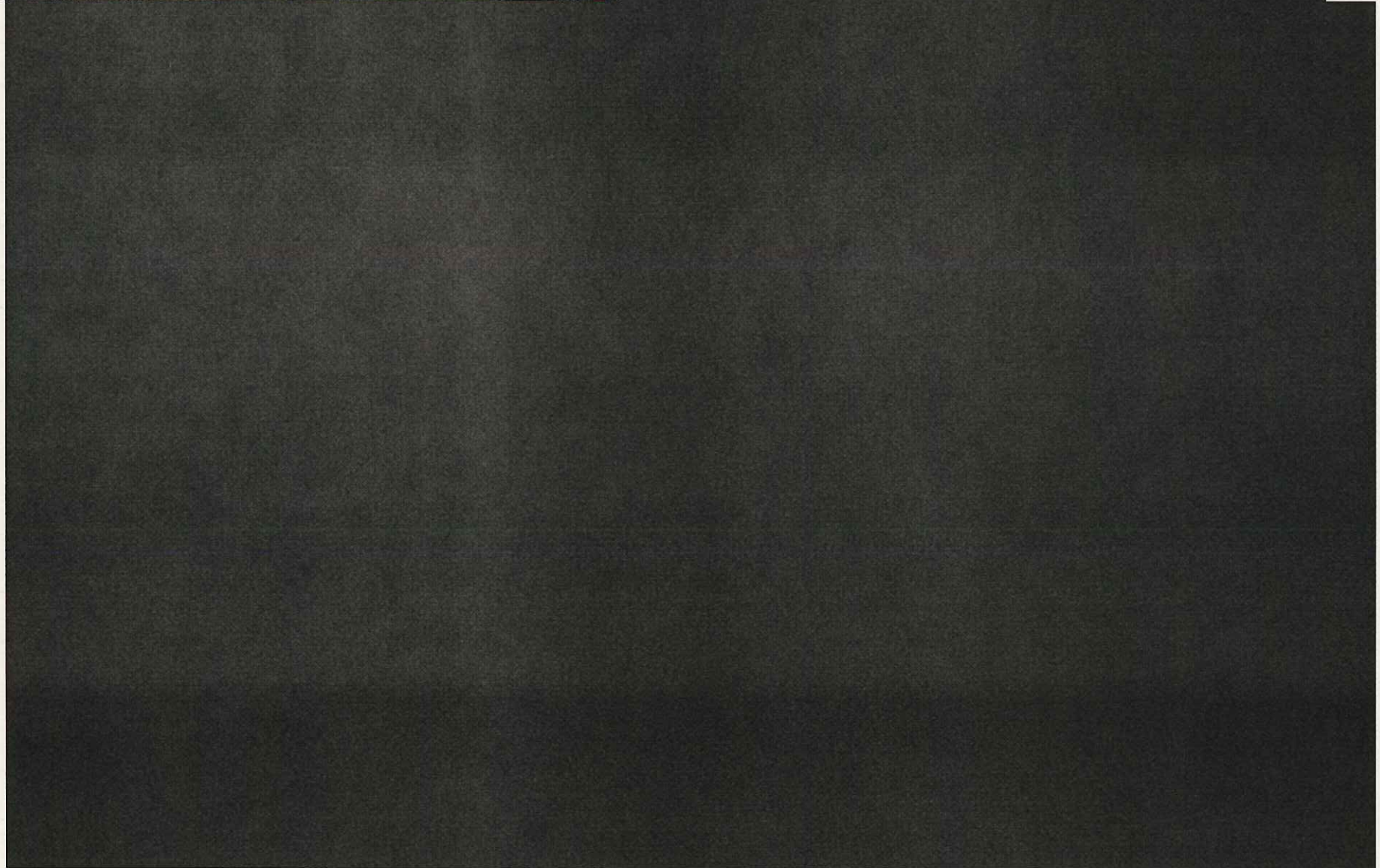
76



地域脅威レベル評価（9月29日）

2016. 9. 29

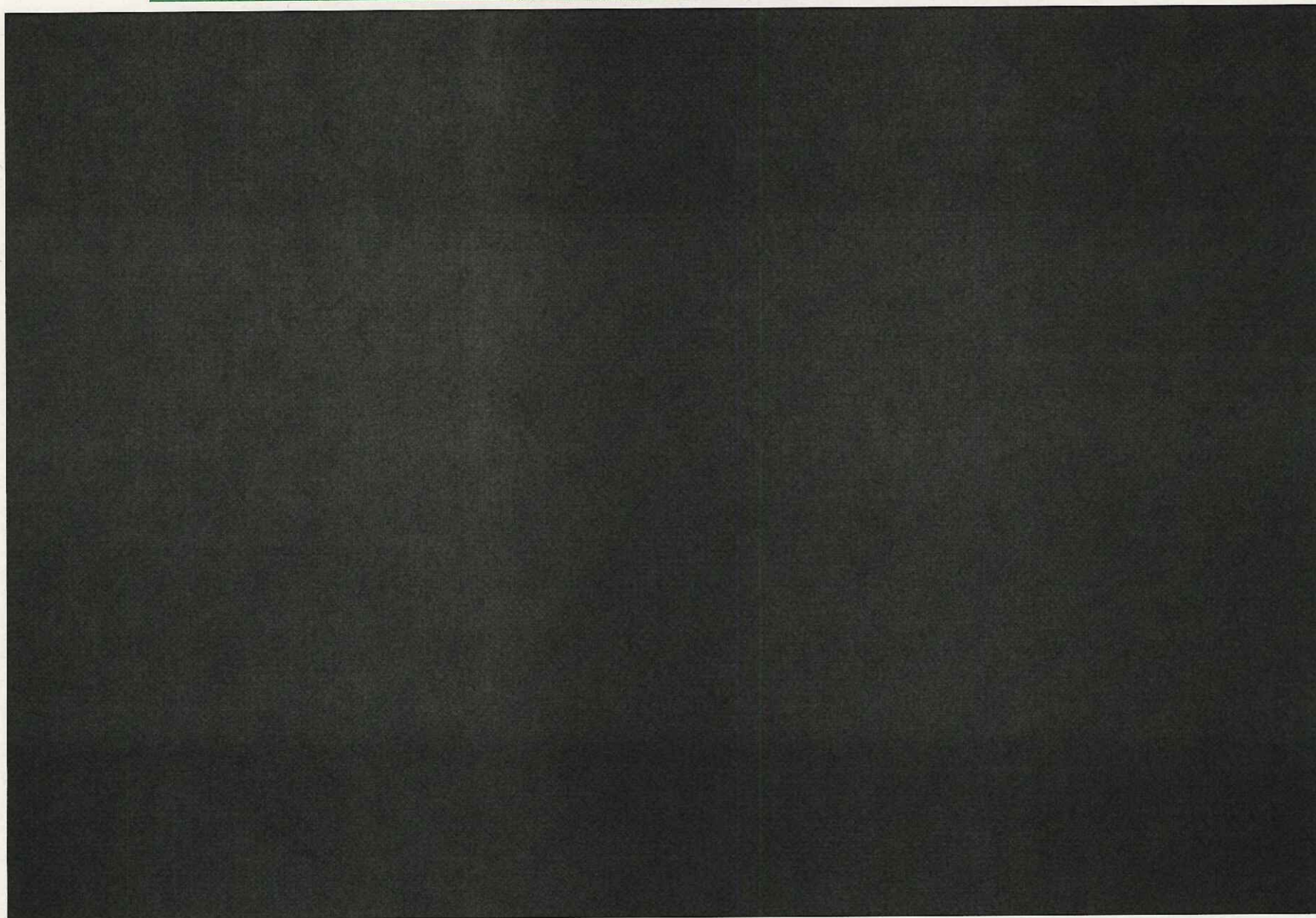
1 レベル	2 レベル	3 レベル	4 レベル	5 レベル	6 レベル
----------	----------	----------	----------	----------	----------

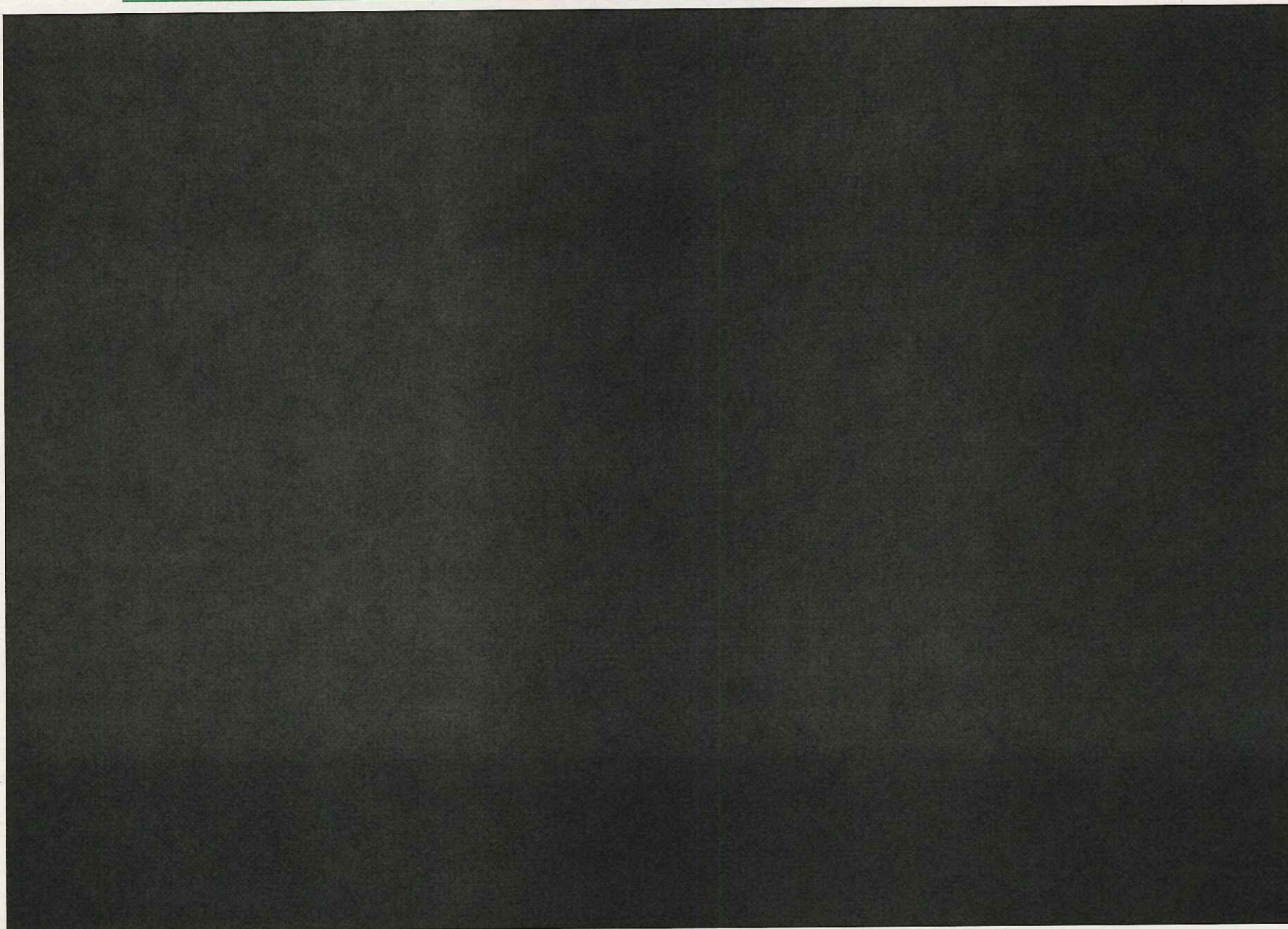


隊員服装・装備等基準

78

区 分	警備小隊	経路偵察に任ずる部隊	活動部隊 (警備、経路偵察除く。)
備考			





活動写真

UNタスク (UNハウス)

UNハウス地区西側外壁構築
(第2施設小隊)

UNタスク (UNハウス)

UNハウス地区弾薬庫増設
(第3施設小隊)

UNタスク (UNトンピン)

ルワンダ歩兵大隊弾薬庫土塁構築
(施設器材小隊)

自隊計画 (宿营地北側)

宿营地前IDP天幕
(本部付隊、第1施設小隊、警務班)